

# 2023(令和5)年度事業報告 附属明細書

自 2023年4月01日  
至 2024年3月31日

公益財団法人 日中医学協会

# 目 次

日中笹川医学奨学金制度 35 周年記念式典の開催	1
日中笹川医学協力プロジェクト第六次協定書	2
役員の改選	5
常任理事会（業務執行理事会）の開催	7
<b>事業報告</b>	
ア 研究助成事業	8
1. 日中笹川医学協力プロジェクト：日中笹川医学奨学金制度	
2. 共同研究等助成事業	
3. 中国人医師・研究者招聘事業	
イ 学術会議開催事業	16
1. 主催事業	
2. 共催事業	
ウ 医療協力事業	17
1. 日中笹川医学協力プロジェクト：笹川医学奨学金進修生同学会事業	
2. 医療の国際化に係わる事業	
3. 専門家派遣事業	
4. 医療関連訪日団等招請事業	
5. 北京華通国康基金会との事業提携	
6. 会員訪日団派遣事業	
7. 中国訪日団の日中医学協会表敬訪問	
8. 上海市口腔医学会民営口腔医療専門委員会の日本歯科医師会表敬訪問（日中医学協会アレンジ）	
9. 日本歯科医師会創立百二十周年記念式典への出席	
10. 中華人民共和国成立 74 周年・日中平和友好条約締結 45 周年レセプションへの出席	
エ 広報事業	24
1. 機関誌『日中医学』の発行	
2. 日中間の医学・医療交流に関する情報発信の強化	
3. Asian Pacific Journal of Dentistry への協力	
4. 『日中医学』誌の今後の在り方検討	
委員会開催報告	25
1. 広報委員会	
2. 日中医療交流（内視鏡等）委員会	
3. 共同研究等選考委員会	
総務報告	26
I 中国国家衛生健康委員会等との協議	
II 財務基盤の拡充	
A. 会員拡大	
B. 募金活動	
C. 日本財団に対する助成金申請	
III 協会運営に係る事項	
A. 役員等の改選	
B. 委員会委員の改選	
C. 役員逝去	
D. 内閣府への「税金控除に係る証明書」交付申請	
E. DX/デジタルトランスフォーメーションへの対応	
【資料】	28
1) 日中笹川医学奨学金制度＜学位取得コース＞研究者（第 42 期～45 期）	
2) 日中笹川医学奨学金制度＜共同研究コース＞研究者（第 42 期～45 期）	
3) 日中笹川医学奨学金制度＜ポストドクターコース＞研究者（第 45 期）	
4) 日中消化器内視鏡臨床診断治療・病理合同研修プロジェクト第 8 期研修生	
5) 日中医学協会役員・委員会委員名簿	

## 日中笹川医学奨学金制度 35 周年記念式典の開催

日中医学奨学金制度 35 周年記念式典を、7 月 28 日に北京・人民大会堂で開催した。記念式典の内容は、2024 年 5 月発行の機関誌『日中医学』Vol. 39 No. 1「特集：日中笹川医学奨学金制度 30 周年記念式典」に掲載する。

式典の中で、日中笹川医学奨学金制度を含む日中笹川医学協力プロジェクト第六次協定書の調印式が行われ、日本財団、日中医学協会、中国国家衛生健康委員会の三者が調印した。第六次プロジェクトは 2024 年度から実施される。

### 概要

開催日：2023 年 7 月 28 日(金) 9:00～14:00

会場：人民大会堂（中国・北京市）

主催：日本財団、中国国家衛生健康委員会

共催：日中医学協会、笹川医学奨学金進修生同学会

参加者：約 1,000 名（うち日本側 146 名）

中国側：国家衛生健康委員会、日中笹川医学奨学金制度研究者 OB、中国側関連機関 他

日本側：日中笹川医学奨学金制度指導教官・共同研究者、日本国大使館、本制度関連団体役員等

### プログラム

日中笹川医学奨学金制度紹介ビデオ

歓迎挨拶：曹 雪涛 中国国家衛生健康委員会副主任

挨拶：森 喜朗 元内閣総理大臣

笹川陽平 日本財団会長

講演：小川秀興 日中医学協会会長、学校法人順天堂理事長

「日中笹川医学奨学金制度の新たな展開～第六次制度の意義と日中医学交流の未来～」

趙 群 笹川医学奨学金進修生同学会理事長

「笹川医学奨学金制度帰国研究者の活動紹介」

日中笹川医学協力プロジェクト第六次協定書調印式

記念撮影

特別講演：王 松靈 中国科学院院士、首都医科大学元副学長

「恒常性医学～健康維持と先制医学の新たな対策～」

小室一成 国際医療福祉大学副学長、東京大学大学院医学系研究科先端循環器医科学特任教授

「日本における循環器病の課題と未来」

※小室一成先生は、搭乗機が前夜の天候不良により北京首都国際空港に着陸できず羽田空港に引き返したため、訪中でできなかった。

午餐会

## 日中笹川医学協力プロジェクト第六次協定書

日本財団と中華人民共和国国家衛生健康委員会（以下、「中国国家衛生健康委」と略称する。）と日中医学協会は、日中笹川医学協力プロジェクト第六次（以下、「本プロジェクト」と略称する。）について、ここに協定を締結する。

本プロジェクトは、1986年8月14日、笹川記念保健協力財団笹川良一会長、日中医学協会石館守三理事長、中華人民共和国衛生部陳敏章副部長の三者による調印でスタートした日中笹川医学奨学金制度を継続し、発展させるものである。

同制度は、第一次及び第二次10年、第三次5年並びに第四次4年、第五次5年を経て、中国の医学・医療分野で二千三百名余の人材を育成し、中国の医療衛生水準の向上と、医学・医療分野の交流を通じた日中両国の相互理解の促進に貢献してきた。

30有余年にわたり同制度が築いた功績を継承しつつ、中国の経済と科学技術等の発展並びに医学・医療の実情に相応しい制度に変革した第五次制度を発展させ、日中笹川医学協力プロジェクト第六次を次のとおり協定し、調印する。

### 1. 本プロジェクトの目的

中国の医学・医療分野において有数の指導者となりうる人材の育成と、日中両国の医学・医療分野の発展に資する協働関係を形成することにより、中国国民の健康と福祉の向上及び日中両国の相互理解の促進を目的とする。

### 2. 本プロジェクトの構成

#### (1) 第六次日中笹川医学奨学金制度

次の3コースで構成し、2024年4月1日から開始する。

##### ① 学位取得コース（2031年3月31日終了）

中国の医学・医療分野において有数の指導者となりうる若手の人材が、日本の大学、病院、研究所等で研究活動を行い、日本の博士号を取得することを支援する。

日本財団は、研究機関に交付する学費及び別途定める生活費を奨学金として支援する。また、日本で行う本制度に関連する催事（オリエンテーション及び歓迎式典、研究セミナー、修了式典）の開催費用を負担する。その他の費用（奨学生の渡航費用、訪日前の日本語研修等）は奨学生の派遣元機関が負担する。

原則として、毎年支援する奨学生は10名とし、支援期間は3年間とする。毎年の支援人数は、奨学金助成総額を上限に、日本財団の承認を得て変更することができる。

3年間の課程修了後、奨学生が博士学位未取得の場合は、引き続き日本側受入機関及び指導教官と学術交流を行い、2年以内に論文博士学位を取得することとする。

中国国家衛生健康委と日中医学協会は、奨学生の人選に当たり、当該分野における指導者あるいは将来指導者となりうる優秀な人材を選抜する。日中医学協会は、研究者を受け入れるに当たり、当該研究分野の適切な指導教官と研究機関を紹介することができる。

中国国家衛生健康委と日中医学協会は、共に奨学生の確保に責任を持つ。

② ポストドクターコース（2030年3月31日終了）

中国の医学・医療分野において有数の指導者となりうる博士学位を取得した若手人材が、日本の大学、病院、研究所等で研究活動を行うことを支援する。

日本財団は、研究機関に交付する研究費及び別途定める生活費を奨学金として支援する。また、日本で行う本制度に関連する催事（オリエンテーション及び歓迎式典、研究セミナー、修了式典）の開催費用を負担する。その他の費用（奨学生の渡航費用、訪日前の日本語研修等）は奨学生の派遣元機関が負担する。

原則として、毎年支援する奨学生は10名とし、支援期間は2年間とする。毎年の支援人数は、奨学金助成総額を上限に、日本財団の承認を得て変更することができる。

2年間日本滞在し、帰国後も継続的に研究を続け、中国の知名な医学系大学教員職（教授）、優秀な若手の学科リーダー等の医学・医療分野における指導者などをを目指す。

中国国家衛生健康委と日中医学協会は、奨学生の人選に当たり、中国の知名な医学系大学教員職（教授）、優秀な若手の学科リーダー等の医学・医療分野における指導者などとなりうる優秀な人材を選抜する。日中医学協会は、研究者を受け入れるに当たり、当該研究分野の適切な指導教官と研究機関を紹介することができる。

③ 共同研究コース（2029年3月31日終了）

中国の医学・医療分野で活躍する高度な専門知識を有する人材が、日本の大学、病院、研究所等で日本の研究者あるいは研究機関と共同で行う研究活動を支援する。

日本財団は、研究機関に交付する研究費並びに別途定める生活費を奨学金として支援する。また、日本で行う本制度に関連する催事（オリエンテーション及び歓迎式典、研究セミナー、修了式典）の開催費用を負担する。その他の費用（奨学生の渡航費用、訪日前の日本語研修等）は奨学生の派遣元機関が負担する。

原則として、毎年支援する奨学生は10チーム（または10名）、最長6か月間とする。支援期間並びに支援人数は、奨学金助成総額を上限に、日本財団の承認を得て変更することができる。

中国国家衛生健康委と日中医学協会は、奨学生の人選に当たり、募集条件に相応しい優秀な人材またはチームを選抜する。日中医学協会は、研究チームまたは研究者を受け入れるに当たり、当該研究分野の適切な共同研究者と共同研究機関を紹介することができる。

中国国家衛生健康委と日中医学協会は、共に奨学生と研究チームの確保に責任を持つ。

(2) 笹川医学奨学金進修生同学会事業

笹川医学奨学金進修生同学会と日中医学協会は、中国国内で人材育成、学術交流会等を実施する。

本事業実施に必要な費用は、中国国家衛生健康委が国内関係先と協議調整し、日本財団と共同負担とする。

3. 本プロジェクトは、日中医学協会及び笹川医学奨学金進修生同学会が共同で実施し、日本財団と中国国家衛生健康委は必要な管理と支援を行う。

4. 本プロジェクトを実施するため、日中医学協会及び笹川医学奨学金進修生同学会は、実施要項を作成し、日本財団と中国国家衛生健康委の承認を得る。

5. 本プロジェクト実施期間中に解決すべき課題がある場合には、日中双方は誠意をもって協議する。

6. 本協定は2023年7月28日に中国北京市で調印した。

7. 本協定は調印の日から効力を発し、有効期限は2031年3月31日までとする。

この協定書は、日本語及び中国語で作成し、等しく正本とする。

日本語及び中国語の協定書は各3通作成し、三者が各1通を所持するものとする。

日 本 財 団  
会長 笹川 陽平

中華人民共和国  
国家衛生健康委員会  
副主任 曹 雪涛

公益財団法人 日中医学協会  
会長 小川 秀興

## 役員等の改選 (2023年度末現在の役員名簿後掲 p. 41)

### 1. 任期満了に伴う理事、副会長、顧問の改選

理事の任期満了に伴い、公益第 22 回評議員会（6 月 6 日開催）に於いて選任し、評議員会終了後に同日開催された公益第 46 回理事会（臨時）に於いて、代表理事（会長、理事長）、業務執行理事を選定した。

また、副会長、顧問の任期満了に伴い、顧問を公益第 45 回理事会（5 月 22 日開催）に於いて、副会長を公益第 47 回理事会（決議省略，8 月 7 日決議）に於いて選任した。

#### 1) 代表理事（会長、理事長）の選定（任期：2025 年度定時評議員会の終結の時まで）（2 名）

代表理事	小川 秀興	会長	重任
代表理事	跡見 裕	理事長	新任

#### 2) 理事の選任・選定（任期：2023 年度定時評議員会の終結の時まで）（17 名） (五十音順)

理事	安達 勇		重任
理事	跡見 裕	理事長	重任
理事	新井 一	業務執行理事	重任
理事	小川 秀興	会長	重任
理事	尾身 茂	業務執行理事	重任
理事	角田 徹		重任
理事	春日 雅人	業務執行理事	重任
理事	加藤 照和		重任
理事	國土 典宏		新任
理事	高折 晃史		新任
理事	手代木 功		重任
理事	永田 良一		重任
理事	林崎 良英		重任
理事	日比 紀文	業務執行理事	重任
理事	眞鍋 淳		新任
理事	宮島 俊彦		重任
理事	山下 俊一		重任

#### 5) 副会長の選任（任期：2025 年度定時評議員会の終結の時まで）（5 名） (五十音順)

副会長	安達 勇	理事兼任	重任
副会長	住友 雅人		重任
副会長	高橋 英登		新任
副会長	松本 吉郎		重任
副会長	山本 信夫		重任

6) 顧問の選任（任期：2025年度定時評議員会の終結の時）（2名）

（五十音順）

顧問	前田 佳子		重任
顧問	趙 群		重任

2. 評議員の増員

公益第22回評議員会（6月6日開催）に於いて評議員を増員した。

評議員の選任（任期：2027年度定時評議員会の終結の時まで）（1名）

評議員	稲垣 暢也		新任
-----	-------	--	----

3. 評議員の辞任に伴う補欠選任

評議員の辞任に伴い、公益23回評議員会（決議省略、8月29日開催）に於いて補欠選任した。

評議員の補欠選任（任期：2025年度定時評議員会の終結の時）（1名）

補欠選任者		辞任者	
末瀬 一彦	日本歯科医師会常務理事	尾松 素樹	日本歯科医師会前常務理事
		木澤 晃代	日本看護協会前常任理事

## 常任理事会（業務執行理事会）の開催

開催年月日	議事事項	会議の結果
2023. 05. 16	公益第 37 回（第 270 回）常任理事会 [ZOOM WEB 会議] ○ 公益第 45 回理事会議案について ○ その他 ① 臨時理事会（新理事）招集の件 ② 公益法人三法による法人の各機関の役割と責任、公益法人ガバナンスにおける留意事項（改定案） ③ 業務執行理事の分担執行に係る業務分担基準（改定案）	全員一致了承 全員一致了承
2023. 11. 21	公益第 38 回（第 271 回）常任理事会 [ZOOM WEB 会議] ○ 公益第 48 回理事会議案について ○ 2023 年度寄附金の募集実施について ○ その他 ① 事務局統括等の給与支給の基準（内規）について（報告） ② 協会事務職員の特別休暇適用について（報告）	全員一致了承 全員一致了承 全員一致了承
2024. 02. 22	公益第 39 回（第 272 回）常任理事会 [ZOOM WEB 会議] ○ 公益第 49 回理事会議案について ○ その他 ① 日中笹川医学奨学金制度ポストドクターコースの課題について（情報共有）	全員一致了承 全員一致了承

### 常任理事会の構成

会長（代表理事）	小川 秀興
理事長（代表理事）	跡見 裕
理事・副会長	安達 勇
業務執行理事	新井 一
業務執行理事	尾身 茂
業務執行理事	春日 雅人
業務執行理事	日比 紀文

### 代表理事が出席を求める監事

監事	三宅 養三
監事	金井 正義（公認会計士）

## 事業報告の明細

### ア 研究助成事業

#### 1. 日中笹川医学協カプロジェクト：日中笹川医学奨学金制度

第五次制度は、6年間の実施期間を経て2023年度末で終了する。2023年度は、COVID-19感染拡大の影響を受け来日が遅れた第五次制度研究者への助成を行うと共に、第六次制度協定書に基づき、第六次制度の第1期生となる第45期研究者の募集及び選考を行った。

第六次制度では、第五次制度の〈学位取得コース〉と〈共同研究コース〉を進化発展させると共に〈ポストドクターコース〉を新設した。第六次制度の実施・運営は第五次制度同様、日中医学協会と笹川医学奨学金進修生同学会（以下、笹川同学会という。）が担う。

#### A. 学位取得コース

##### 1) 第42期研究者〈学位取得コース〉

2020年度〈学位取得コース〉研究者。

研究者数：8名（名簿後掲）

（合格者10名のうち大学院入試で不合格だった1名の研究者資格を取り消した。また、1名がCOVID-19感染拡大のため中国所属機関の出国許可が得られず辞退した）

助成期間：入国年から2年間

（1年目の助成終了時に2年目助成支給継続可否を判定する中間評価を実施）

##### (1) 来日

2019年4月2日に募集を開始し、9月14日の面接試験を経て10名が合格したが、COVID-19感染拡大の影響で、2020年度中に大学院に入学した者は6名、2021年度中に大学院に入学した者は2名であった。

2020年度からの助成対象者（6名）：

趙景敏 福島県立医科大学大学院医学研究科

焦丹丹 筑波大学大学院人間総合科学研究科

張碧航 自治医科大学大学院医学研究科

劉 霄 慶應義塾大学大学院医学研究科

孟華川 国際医療福祉大学大学院医療福祉学研究科

翟 達 長崎大学大学院医歯薬学総合研究科

2021年度からの助成対象者（2名）：

徐詩婷 順天堂大学大学院医学研究科

和晋渝 長崎大学大学院熱帯医学・グローバルヘルス研究科

#### (2) 研究報告会・修了式の開催

2021年度からの助成対象者2名の研究報告会・修了式を、第43期〈学位取得コース〉研究者で2021年度からの助成対象者3名の研究報告会・修了式と併催した。

開催日：2023年4月13日(水) 14:00～15:30

形式：ハイブリッド形式

会場：日本財団ビル 大会議室

出席者：71名

・会場出席：23名

中国駐日本国大使館4名（呉江浩駐日大使、秦衛東科学技術部参事官、朱小博科学技術部一等書記官、陳浩大使秘書）、日本財団5名（笹川会長、吉倉常務理事、杉本公益事業部国内事業審査チームリーダー、田中公益事業部国内事業審査チーム、中安会長秘書）、笹川保健財団2名（喜多会長、佐藤理事長）、日中医学協会役員・委員会委員8名、笹川同学会3名（趙群/理事長・第10期生、李忠金/秘書長・第12期生、許順/副理事長・第15期生）

・WEB出席：16名

第40期研究者3名、第41期研究者1名、第42期研究者5名・指導教官1名、第43期研究者3名・指導教官2名、第44期研究者1名

・WEB視聴者：32名

協会役員・委員会委員、笹川同学会日本支部、第42期・43期研究者他

概要：

日本財団ビルに於いてハイブリッド形式による研究報告会・修了式を開催した。2021年

に来日し、2023年3月をもって助成期間を終了した5名の研究者が研究報告を行った。修了式では、新井一業務執行理事が研究者5名に修了証を授与し、小川秀興理事長が2022年度に日本の博士学位を取得した9名に表彰状を授与した。

### (3) 博士学位取得者

2024年3月までに7名が博士学位を取得した。

- ・劉 霄（陸軍軍医大学西南医院）  
取得大学：慶應義塾大学  
学位形態：課程博士（医学）  
取得年月：2022年3月
- ・孟華川（中日友好医院）  
取得大学：国際医療福祉大学  
学位形態：課程博士（医療福祉経営学）  
取得年月：2023年3月
- ・焦丹丹（河南科技大学第一附属医院）  
取得大学：筑波大学  
学位形態：課程博士（医学）  
取得年月：2023年3月
- ・翟 達（長崎大学大学院）  
取得大学：長崎大学  
学位形態：課程博士（医学）  
取得年月：2023年3月
- ・和晋渝（重慶市CDC）  
取得大学：長崎大学  
学位形態：課程博士（グローバルヘルス）  
取得年月：2023年9月
- ・趙景敏（吉林大学中日聯誼医院）  
取得大学：福島県立医科大学  
学位形態：論文博士（医学）  
取得年月：2024年3月
- ・張碧航（中南大学湘雅医院）  
取得大学：自治医科大学  
学位形態：課程博士（医学）  
取得年月：2024年3月

### (1) 第三年次助成（日中医学協会助成）

公益第27回理事会（2019年12月9日開催）

に於いて、共同研究等助成事業の休止及び休止中の財源（会費）を日中笹川医学奨学金制度＜学位取得コース＞研究者に対する奨学金支給終了後の3年目の助成原資にすることが承認された（上限600万円）。これに基づき、2023年度は第三年次となる2名の内、日本滞在中の1名に対して、以下の通り助成金を支給した。

支給対象者：1名（2021年度からの助成対象者）

支給額：5万円/月

支給期間：第三年次当該年度（上限12か月）

### 2) 第43期研究者＜学位取得コース＞

2021年度＜学位取得コース＞研究者。

研究者数：10名（名簿後掲）

助成期間：入国年から2年間

（1年目の助成終了時に2年目助成支給継続可否を判定する中間評価を実施）

### (2) 来 日

2020年4月1日に募集を開始し、10月17日の面接試験を経て10名が合格したが、COVID-19感染拡大の影響で、2021年度中に大学院に入学した者は3名、2022年度中に大学院に入学した者は7名であった。

2021年度からの助成対象者（3名）：

姚 利 千葉大学大学院看護学研究科

張茂芮 東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科

王 喻 京都大学大学院医学研究科

2022年度からの助成対象者（7名）：

範 彬 北海道大学大学院医学研究院

趙 雪 千葉大学大学院医学研究院

江 傑 日本医科大学大学院医学研究科

王 晴 順天堂大学大学院医学研究科

張 瑛 横浜市立大学大学院医学研究科

葉 盛 奈良県立医科大学大学院医学研究科

孔徳川 熊本大学大学院医学教育部

### (3) 研究報告会・修了式の開催

2021年度からの助成対象者3名の研究報告会・修了式を、第42期＜学位取得コース＞研究者で

2021年度からの助成対象者2名の研究報告会・修了式と併催した。

#### (4) 第三年次助成（日中医学協会助成）

2023年度は第三年次となる3名に対し、以下の通り助成金を支給した。

支給対象者：3名（2021年度からの助成対象者）

支給額：5万円/月

支給期間：第三年次当該年度（上限12か月）

#### (5) 博士学位取得者

2024年3月までに3名が博士学位を取得した。

・姚利（千葉大学大学院）

取得大学：千葉大学

学位形態：課程博士（看護学）

取得年月：2023年3月

・張茂芮（西南医科大学附属口腔医院）

取得大学：東京医科歯科大学

学位形態：課程博士（歯学）

取得年月：2024年3月

・王晴（中国医科大学附属第四医院）

取得大学：順天堂大学

学位形態：論文博士（医学）

取得年月：2024年3月

#### 3) 第44期研究者〈学位取得コース〉

2022年度〈学位取得コース〉研究者（第五次制度最終期）。

研究者数：11名（名簿後掲）

助成期間：2022年4月から2年間

（2023年3月に2年目助成支給継続可否を判定する中間評価を実施）

##### (1) 来日

2021年2月20日に募集を開始し、10月16日の面接試験を経て11名が合格し、2022年度内に全員が入国した。

##### (2) 博士学位取得者

2024年3月までに4名が博士学位を取得した。

・楊勇（懷化市第一人民医院）

取得大学：千葉大学

学位形態：課程博士（医学）

取得年月：2023年3月

・徐勇（長崎大学大学院）

取得大学：長崎大学

学位形態：課程博士（医学）

取得年月：2023年9月

・陳曹傑（慶應義塾大学大学院）

取得大学：慶應義塾大学

学位形態：課程博士（医学）

取得年月：2024年3月

・周英（金沢大学大学院）

取得大学：金沢大学

学位形態：課程博士（学術）

取得年月：2024年3月

#### 4) 第45期研究者〈学位取得コース〉

2024年度研究者〈学位取得コース〉（第六次制度第1期）。

研究者数：10名

助成期間：2024年4月から3年間

（2025年3月に助成継続可否を判定する中間評価を実施）

##### (1) 募集

2023年3月13日付で中国国家衛生健康委員会から中国各省衛生庁等関係先に募集通知が発状された。募集締切日を9月15日に延長した。

##### (2) 選考

形式：日中合同面接による選考

開催日：2023年10月14日(土)

会場：長富宮飯店（北京）

選考員：田平武 共同研究等選考委員会委員、  
順天堂大学大学院客員教授

安井正人 共同研究等選考委員会委員、  
慶應義塾大学医学部薬理学教授

山本康次郎 共同研究等選考委員会委員、  
群馬大学大学院医学系研究科

	臨床薬理学教授
影山幾男	共同研究等選考委員会委員、 日本歯科大学新潟生命歯学部 解剖学教授
趙 群	笹川同学会理事長、 審査専門家委員会委員長 (第 10 期笹川生)
郁 琦	笹川同学会審査専門家委員会委員 北京協和医院婦産科副主任 医師、教授 (第 22 期笹川生)
陳 欣	笹川同学会審査専門家委員会委員 北京積水潭医院焼傷科主任 医師、教授 (第 18 期笹川生)
孟召偉	笹川同学会審査専門家委員会委員 天津医科大学総医院核医学科 主任医師、教授 (第 30 期笹川生・第 40 期 ＜共同研究コース＞)

選考方法：「第 45 期面接試験採点基準（学位取得コース）」に従い、学位取得の可能性を総合評価した。選考方針は、応募者の学位取得の可能性について「国際的な学術誌への掲載や受賞歴があるなど一定の研究業績があり、本制度により博士学位取得の見込みがあると認められるか、研究者としての成熟度が認められるか」を総合評価の基本とし、応募者の申請書面および面接結果に基づき合否判定を行った。

応募者：13 名（内 5 名は日本の大学院在籍中）

結果：合格者 10 名（名簿後掲）、補欠者 1 名

備考：補欠者の繰り上げ合格基準について、①面接試験合格者であっても大学院試験が不合格であった場合は資格取消とし、補欠者を繰り上げ合格とする、②辞退者があった場合も補欠者を繰り上げ合格とする、③資格取消者、辞退者ともに無かった場合は、補欠者が来年度の第 46 期研究者として優先合格する、としたが、補欠者は後日資格を辞退した。

### (3) 訪日前実施事業

#### ① 日本語研修（笹川同学会主催）

期間：2023 年 11 月 19 日(日)～2024 年 1 月 26 日(金)

場所：中国医科大学公共教育棟日本語研修室  
(遼寧省瀋陽市)

形式：対面・オンライン授業

受講者数：10 名（日本語未修者）

#### ② オリエンテーション（協会・笹川同学会合同開催）

実施日：2024 年 1 月 13 日(土)

形式：オンライン形式

内容：訪日準備、日本滞在中に関する事項の説明

#### ③ 結団式（中国国家衛生健康委員会主催）

実施日：2024 年 3 月 1 日(金)

会場：中国国家衛生健康委員会ビル内会議室

備考：共同研究コース、ポストドクターコースの研究者も出席した。

## B. 共同研究コース

### 1) 第 42 期研究者＜共同研究コース＞

2020 年度＜共同研究コース＞研究者。

研究者数：11 名（名簿後掲）

助成期間：2020 年度 3～6 か月間

（合格者 20 名のうち 2 名が COVID-19 感染拡大のため中国所属機関の出国許可が得られず辞退し、1 名が家族の介護のため、1 名が勤務先変更のため辞退した。また、5 名が 2023 年度内に来日できず資格取消となった）

### (1) 来 日

2019 年 4 月 2 日に募集を開始し、10 月に行った書類選考を経て 20 名が合格したが、COVID-19 感染拡大による渡航制限等で、全員が 2020 年度内に日本に入国できなかったため、第五次制度終了年度である 2023 年度まで助成期間を繰り下げた。2022 年度内に 5 名が入国し、2023 年度内に 6 名が入国した。

2022 年度の助成対象者（4 名）：

孫 皎 東京大学大学院医学系研究科

鄭 旭 慶應義塾大学医学部  
熊 焔 山梨大学大学院総合研究部  
翟 蘊 岡山大学大学院医歯薬学総合研究科

2022～2023 年度の助成対象者（1 名）：

謝橋生 国立がん研究センター東病院

2023 年度の助成対象者（6 名）：

毛愛紅 量子科学技術研究開発機構  
王 尉 京都大学大学院医学研究科  
張思佳 東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科  
祁興順 金沢大学環日本海域環境研究センター  
王欣欣 金沢大学医薬保健研究域医学系  
朱偉傑 大阪公立大学医学部

## (2) 共同研究者集会の開催

第 43 期・第 44 期＜共同研究コース＞研究者の  
共同研究者集会と併催した。

開催日：2023 年 9 月 29 日(金) 14:00～16:30

形式：ハイブリッド形式

会場：日本財団ビル 大会議室

出席者：76 名

・会場出席：62 名

第 42 期研究者 3 名・日本側共同研究者 2 名、  
第 43 期研究者 2 名・日本側共同研究者 2 名、  
第 44 期研究者 2 名、中国駐日本国大使館 4 名  
（楊宇公使、秦衛東科学技術部参事官、朱小  
博科学技術部一等書記官、季国昕公使秘書）、  
日本財団 3 名（尾形理事長、吉倉常務理事、  
原田公益事業部国内事業審査チーム）、笹川  
平和財団 1 名（胡一平特任研究員）、（笹川  
保健財団 2 名（喜多会長、佐藤理事長）、日  
中医学協会役員・委員会委員 15 名、笹川同学  
会 8 名（趙群/理事長・第 10 期生、李忠金/秘  
書長・第 12 期生、許順/副理事長・第 15 期生、  
日本支部 5 名）、第 42 期・43 期・44 期＜学  
位取得コース＞研究者 18 名

・WEB 視聴者：14 名

日本財団、日中医学協会役員・委員会委員、第  
44 期＜学位取得コース＞研究者他

概要：

日本財団ビルに於いて会場をメインとしたハ

イブリッド形式による共同研究報告会を開催し  
た。林崎良英委員長の座長のもと、日本滞在中  
の第 42 期、43 期、44 期研究者計 6 名とその日  
本側共同研究者が共同研究の内容について発表  
し、活発な質疑応答が行われた。

## 2) 第 43 期研究者＜共同研究コース＞

2021 年度＜共同研究コース＞研究者。

研究者数：14 名（名簿後掲）

助成期間：2021 年度 3～6 か月間

（合格者 20 名のうち 2 名が COVID-19 感染拡大  
のため中国所属機関の出国許可が得られず辞退  
し、1 名が病気のため辞退した。また、3 名が  
2023 年度内に来日できず資格取消となった）

## (1) 来 日

2020 年 3 月 7 日に募集を開始し、11 月に行った  
書類選考を経て 20 名が合格したが、COVID-19 感染  
拡大による渡航制限等で、全員が 2021 年度内に  
日本に入国できなかつたため、第五次制度終了年  
度である 2023 年度まで助成期間を繰り下げた。  
2022 年度内に 9 名が入国し、2023 年度内に 5 名  
が入国した。

2022 年度の助成対象者（7 名）：

劉 珉 順天堂大学大学院医学研究科  
侯 嘉 順天堂大学大学院医学研究科  
金 博 順天堂大学大学院医学研究科  
李小平 東邦大学医学部  
胡 磊 静岡県立静岡がんセンター  
逢曉玲 滋賀医科大学  
張治国 長崎大学大学院医歯薬学総合研究科

2022～2023 年度の助成対象者（2 名）：

于海涛 東京大学大学院医学系研究科  
蔣伏松 神戸大学大学院医学研究科

2023 年度の助成対象者（5 名）：

劉 英 東北大学大学院歯学研究科  
羅 瑞 量子科学技術研究開発機構  
田曉紅 帝京大学医学部  
張宇曦 京都大学大学院医学研究科  
李 萌 福岡工業大学工学部

## (2) 共同研究者集会の開催

第 42 期・第 44 期<共同研究コース>研究者の共同研究者集会と併催した。

## 3) 第 44 期研究者<共同研究コース>

2022 年度<共同研究コース>研究者（第五次制度最終期）。

研究者数：21 名（名簿後掲）

助成期間：2022 年度 3～6 か月

（合格者 24 名のうち 3 名が 2023 年度内に来日できず資格取消となった）

## (1) 来 日

2021 年 2 月 20 日に募集を開始し、11 月に行った書類選考を経て 24 名が合格したが、COVID-19 感染拡大による渡航制限等で、2022 年度内に 20 名が入国した。更に 2023 年度まで助成期間を繰り下げ、2023 年度内に 1 名が入国した。

2022 年度の助成対象者（18 名）：

李其勇 札幌ハートセンター  
鄭雅嫻 東北大学大学院薬学研究科  
詹擘斐 千葉大学大学院医学研究院  
孫長博 東京大学大学院医学系研究科  
儲開建 東京大学医学部附属病院  
陳仲中 東京大学大学院新領域創成科学研究科  
王 昊 順天堂大学大学院医学研究科  
魏永宝 順天堂大学大学院医学研究科  
陳立健 国立成育医療研究センター  
潘 敏 国立成育医療研究センター  
廖 銳 国立国際医療研究センター病院  
方 衡 名古屋市立大学大学院薬学研究科  
張愛英 三重大学大学院医学系研究科  
陳麗麗 京都大学大学院医学研究科  
尹元琴 大阪国際がんセンター研究所  
王文婕 広島大学大学院医系科学研究科  
李国紅 九州大学大学院医学研究院  
全 珊 大分大学医学部

2022～2023 年度の助成対象者（2 名）：

朱 熠 国立がんセンター中央病院  
冷雪峰 国立がんセンター中央病院

2023 年度の助成対象者（1 名）：

李 莉 日本赤十字豊田看護大学

## (2) 共同研究者集会の開催

第 42 期・第 43 期<共同研究コース>研究者の共同研究者集会と併催した。

## 4) 第 45 期研究者<共同研究コース>

2024 年度<共同研究コース>研究者（第六次制度第 1 期生）。

研究者数：3 チーム及び 7 名

助成期間：2024 年度内最長 6 か月間

## (1) 募 集

2023 年 3 月 13 日付で中国国家衛生健康委員会から中国各省衛生庁等関係先に募集通知が発状された。募集締切日は 9 月 30 日。

## (2) 選 考

形 式：日中双方の選考委員会において審査を行い、双方の審査結果をもとに合格者を決定した。

実施日：2023 年 11 月 13 日(月)

選考員：日本側：共同研究等選考委員会委員

中国側：笹川同学会審査専門家委員会

選考方法：「第 45 期選考採点基準（共同研究コース）」に従い選考した。

応募者：26 名（9 チーム及び 17 名）

結 果：合格者 10 名（3 チーム及び 7 名）  
（名簿後掲）

## (3) 訪日前実施事業

### ① 日本語研修（笹川同学会主催）

期 間：2023 年 11 月 19 日(日)

～2024 年 1 月 26 日(金)

場 所：中国医科大学公共教育棟日本語研修室  
（遼寧省瀋陽市）

形 式：オンライン授業

受講者数：2 名（日本語未修者）

## ② オリエンテーション（協会・笹川同学会合同開催）

実施日：2024年1月20日(土)

形式：オンライン形式

内容：訪日準備、日本滞在中に関する事項の説明

## ③ 結団式（中国国家衛生健康委員会主催）

実施日：2024年3月1日(金)

会場：中国国家衛生健康委員会ビル内会議室

備考：学位取得コース、ポストドクターコースの研究者も出席した。

## C. ポストドクターコース【新設】

### 1) 第45期研究者<ポストドクターコース>

2024年度<ポストドクターコース>研究者（第六次制度第1期）。

研究者数：10名

助成期間：2024年4月から2年間

（2025年3月に助成を継続するか中間評価実施）

#### (1) 募集

2023年3月13日付で中国国家衛生健康委員会から中国各省衛生庁等関係先に募集通知が発状された。募集締切日を学位取得コース同様、9月15日に延長した。

#### (2) 選考

開催日：2023年10月14日(土)

（学位取得コースと同日実施）

会場：長富宮飯店（北京）

選考員：学位取得コースと同じ選考員

選考方法：「第45期面接試験採点基準（ポストドクターコース）」に従い、応募者が「国際的な学術誌への掲載や受賞歴があるなど一定の研究業績があり、研究者としての成熟度が認められるか」を総合評価の基本とし、応募者の申請書面および面接結果に基づき合否判定を行った。

応募者：12名（内5名は日本在住者）

結果：合格者10名（名簿後掲）

備考：博士課程在籍中の面接試験合格者2名

は、2024年3月末時点で博士学位を取得できなかった場合、資格取消となる。

## (3) 訪日前実施事業

### ① 日本語研修（笹川同学会主催）

期間：2023年11月19日(日)

～2024年1月26日(金)

場所：中国医科大学公共教育棟日本語研修室（遼寧省瀋陽市）

形式：対面・オンライン授業

受講者数：9名（日本語未修者）

### ② オリエンテーション（協会・笹川同学会合同開催）

実施日：2024年1月13日(土)

形式：オンライン形式

内容：訪日準備、日本滞在中に関する事項の説明

### ③ 結団式（中国国家衛生健康委員会主催）

実施日：2024年3月1日(金)

会場：中国国家衛生健康委員会ビル内会議室

備考：学位取得コース、共同研究コースの研究者も出席した。

## D. 日中笹川医学プロジェクト第六次協定書調印

7月28日に開催した日中笹川医学奨学金制度35周年記念式典に於いて、日中笹川医学奨学金制度を含む日中笹川医学協力プロジェクト第六次協定書に日本財団、中国国家衛生健康委員会、当協会の三者が調印した。

（p.2「日中笹川医学協力プロジェクト第六次協定書」参照）

## E. 日中笹川医学奨学金制度に関する寄稿・取材協力

### 1) 温故創新の会出版書籍『永遠の隣国－私達の日中五十年』への寄稿協力

NPO 法人温故創新の会より、日中平和友好条約45周年・周恩来総理生誕125周年を記念して出版する書籍「永遠の隣国－私達の日中五十年」への寄稿依頼があり、小川秀興会長が「日中笹川医学奨学金制度のあゆみ」と題して寄稿した。

また、寄稿者の一人として 10 月 12 日に行われた出版記念会に出席した。

## 2) 中国メディア『人民網』のインタビューへの協力

笹川平和財団より、「人民網 WEB 版」に笹川日中友好基金が開設している中国のユーザー向け対中国関連事業活動紹介特設頁「ウェブサイトによる情報発信Ⅲ」に日中笹川医学奨学金制度について特集するにあたり、小川秀興日中医学協会会長、笹川生及び指導教官へのインタビューの協力依頼があり、11 月から 12 月にかけて協力をを行った。

## 3) 笹川平和財団企画書籍『日中交流の半世紀（仮題）』のインタビューへの協力

笹川平和財団より、政治、経済、文化、科学、医学などの様々な分野の日中交流事情を掲載する書籍『日中交流の半世紀（仮題）』を 2025 年 2 月に東京大学出版会から出版するにあたり、日中笹川医学奨学金制度について、小川秀興日中医学協会会長にインタビューの協力依頼があり、3 月 8 日に協力をを行った。

## 2. 共同研究等助成事業

### 1) 共同研究助成事業/若手日本在留中国人研究者助成事業

本事業と日中笹川医学奨学金制度との整合性を図るため、2023 年度も事業を休止した。休止中の財源（会費等）は、公益第 27 回理事会（2019 年 12 月 9 日開催）に於いて、日中笹川医学奨学金制度＜学位取得コース＞研究者に対する奨学金支給終了後の 3 年目の助成原資に充てることが承認されている（上限 600 万円）。これに基づき、2023 年度は、第三年次となる第 42 期・43 期＜学位取得コース＞研究者の助成に充てた。

## 3. 中国人医師・研究者招聘事業

### 1) 日中消化器内視鏡臨床診断治療・病理合同研修プロジェクト

中国の内視鏡医と病理医がペアで来日し、日本で研修することにより、先進医療技術の修得並びに消化器内視鏡医と病理医の緊密な連携に関する理念を理解し、中国における実践に活かして消化器早期がん診断能力を向上させ、両国の当該分野における交流と協力を促進することを目的とする。

本プロジェクトの実施・運営は、日中医学協会、中国国家衛生健康委員会国際交流センターが担う。

（2018 年 12 月 25 日第二次プロジェクト協定書調印）

### (1) 第 8 期生招請

招請期間：2024 年 1 月 31 日(水)～2 月 29 日(木)

研修生：中国 6 病院合計 12 名（名簿後掲）

派遣先：北京大学第一医院、首都医科大学附属北京友谊医院、山東大学第二医院、新疆ウイグル自治区人民医院、南京大学医学院附属鼓楼医院、華南理工大学同濟医学院附属協和医院

研修先：がん研究会有明病院、順天堂大学医学部附属順天堂医院、慶應義塾大学病院、東京大学医学部附属病院、国立がん研究センター東病院、静岡県立静岡がんセンター

備考：招請期間中に日中医学協会主催で、

- ①内視鏡医・病理医合同研修（講義）、
- ②内視鏡医研修（ハンズオン研修）、
- ③病理医研修（集中講義）、④研修報告会、⑤研修修了証授与式を行った。

### (2) 中国国家衛生健康委員会国際交流センターとの二者会談

実施日：2024 年 2 月 28 日(水)

場 所：東京ガーデンパレス

出席者：王 健 国際交流センター副主任

王 蓓 国際交流センター外事部部长

日比紀文 日中医学協会業務執行理事、

日中医療交流（内視鏡等）

委員会委員長

本田伸吾 日中医学協会事務局統括

岡田光子 日中医学協会事務局長

概要：

次期研修生の派遣と第三次プロジェクトの実施について意見交換を行った。

## イ 学術会議開催事業

### 1. 主催事業

#### 1) 《日中医学交流会議 2023》開催（開催延期）

COVID-19 パンデミックの影響等により 2023 年度は具体化に至らなかったが、2024 年 11 月 16 日に中国に於いて「感染症」をテーマに開催することが決定している。

### 2. 共催事業

#### 1) 日中笹川医学奨学金制度 35 周年記念式典

日中医学奨学金制度 35 周年記念式典を、7 月 28 日に北京・人民大会堂で開催した。

(p. 1 「日中笹川医学奨学金制度 35 周年記念式典」参照)

## ウ 医療協力事業

### 1. 日中笹川医学協力プロジェクト：笹川医学奨学金進修生同学会事業（笹川同学会事業）

中国国内で行う笹川同学会事業に対し、日本から専門家を派遣する等、笹川同学会と共同で事業を行っている。

#### 1) 研修事業

##### (1) 短期診療技術・技能研修——高血圧

期 間：2023年8月26日(土)～27日(日)

場 所：新疆ウイグル自治区人民医院高血圧センター（新疆ウイグル自治区ウルムチ市）

実施責任者：

李南方 新疆ウイグル自治区人民医院高血圧センター長、新疆高血圧研究所所長（第7期生・第40期生<共同研究コース>）

受講者：80名

新疆ウイグル自治区の県レベルの病院に勤務する内科医

研修内容：

新疆ウイグル自治区人民医院高血圧センターの講師陣によるハイブリッド形式による講義

##### (2) 短期診療技術・技能研修——農村医師レベルアップ

期 間：2023年11月8日(水)～10日(金)

場 所：龍陵县人民医院（湖南省龍陵県）

実施責任者：

李 松 昆明医科大学学長（第8期生）

受講者：250名

雲南省龍陵県の病院に勤務する医師

研修内容：

昆明医科大学の講師陣による講義と実地指導

##### (3) 短期診療技術・技能研修——消化器疾患

期 間：2023年11月17日(水)～18日(木)

場 所：西安交通大学第二附属医院（陝西省西安市）

実施責任者：

張 軍 西安交通大学第二附属医院消化内科教授（第11期生）

受講者：70名

陝西省の県レベルの病院に勤務する内科医

研修内容：

西安交通大学第二附属医院の講師陣による講義

##### (4) 中長期診療技術・技能研修——高血圧

期 間：2023年8月～2024年1月

場 所：新疆ウイグル自治区人民医院

（新疆ウイグル自治区ウルムチ市）

実施責任者：

李南方 新疆ウイグル自治区人民医院高血圧センター長、新疆高血圧研究所所長（第7期生・第40期生<共同研究コース>）

受講者：2名

新疆四七四医院医師、寄白县人民医院医師

研修内容：

高血圧診断・治療の臨床研修

##### (5) 中長期診療技術・技能研修——中医学

期 間：2023年8月～2024年1月

場 所：黒龍江中医薬科学研究院（黒龍江省ハルビン市）

実施責任者：

李頤筑 黒龍江中医薬科学研究院教授（第9期生）

受講者：2名

黒龍江省七台河市人民医院医師、黒龍江中西医结合医院医師

研修内容：

中医学研修

##### (6) 中長期診療技術・技能研修——高齢者介護

期 間：2023年9月～2024年2月

場 所：四川大学華西医院護理学院

（四川省成都市）

実施責任者：

胡秀英 四川大学華西看護イノベーション研究センター長

（第18期生・第41期生<共同研究コース>）

受講者：2名

四川省第一退役軍人醫院看護師長、中山大學  
附屬第三醫院看護師長

研修内容：

高齢者介護の臨床研修

## (7) 中長期診療技術・技能研修——中西医結合

期 間：2023年9月～2024年2月

場 所：北京大學中西医結合系（北京市）

実施責任者：

韓晶岩 北京大學中西医結合系教授（第9期生）

受講者：2名

遼寧省中醫藥大學醫師、貴陽中醫藥大學附屬  
醫院醫師

研修内容：

中西医結合の基礎研究

## 2) 中国国内研修生成果報告会

概 要：笹川同学会が2018年～2022年に実施し  
た短期・中長期研修の受講生及び医療  
支援活動の参加者が、その後の成果に  
ついて発表した。

開催日：2023年9月2日(土)

会 場：長富宮飯店（北京市）

実施責任者：

李忠金 笹川同学会秘書長（第12期生）

参加者：同学会理事等30名

講演者：

・中長期研修事業報告

陳 波 新疆塔城地区托里縣人民醫院高血壓  
心血管科副主任醫師

孟祥錦 齊齊哈爾市第一醫院主治醫師

・地域医療支援活動報告

黃靜紅 都江堰市人民醫院皮膚科副主任醫師

牟双夢 雅安職業技術學院附屬醫院皮膚科  
副主任醫師

・中長期／短期研修事業報告

曹語桐 吉林省一汽總醫院主治醫師

・短期研修事業報告

李 冠 湖南省祁東縣人民醫院普通外科  
副主任醫師

馬 傑 河北省清河縣中醫醫院婦產科副主任醫師

## 3) 日中ハイエンド医学フォーラム【専門家派遣支援】

概 要：「大健康」をテーマとした学術シンポジウム

開催日：2023年12月16日(土)

形 式：会場をメインとしたハイブリッド会議

会 場：長富宮飯店（北京市）

実施責任者：

韓晶岩 北京大學基礎医学院中西医結合教室  
教授（第9期生）

張 亨 北京頤康醫療科技有限公司總經理  
（第10期生）

馬迎華 北京大學兒童青少年衛生研究所副所長  
（第23期生・第41期生〈共同研究コース〉）

参加者：50名 笹川同学会會員（会場）

20名 笹川同学会會員（視聴者）

講演者：5名

福田夏樹 在中国日本国大使館一等書記官  
「日本の介護保険制度の現状と課題」

堀田晴美 東京都健康長寿医療センター自律  
神経機能研究室研究部長

「加齢に伴う自律神経系の調節障害について」

喬 明琦 山東中醫藥大學教授

「うつ病／月経前過敏性障害における肝気  
鬱結の病態と肝機能温存・抑制薬理学」

韓 晶岩 北京大學基礎医学院中西医結合  
教室教授（第9期生）

「怒りに起因する下痢と多嚢胞性卵巣を改  
善する中薬の作用機序」

崔 力萌 北京市CDC主管技師（第41期生）

「生活の中の放射線と放射線物質」

## 4) 地域医療支援活動

### (1) 黒龍江省腹腔鏡医療支援活動

実施日：2023年8月10日(木)、11日(金)

場 所：方正縣人民醫院（黒龍江省ハルビン市）

実施責任者：

李曉陽 ハルビン市第一醫院副院長（第8期生）

参加者：60名

県レベルの病院に勤務する医師・看護師

概要：

方正県人民医院で、李曉陽先生を含むハルビン市第一医院一般外科の医師 10 名が 4 グループに分かれて現地の患者を診察した。診療後、腹腔鏡手術 3 件を行い、現地医師の実技指導を行った。

## (2) 遼寧省腹腔鏡医療支援活動

実施日：2023 年 9 月 21 日(木)、22 日(金)

場所：清原県人民医院（遼寧省撫順市）

実施責任者：

許 順 中国医科大学第一臨床学院教授

（第 15 期生・第 41 期生<共同研究コース>）

参加者：80 名

県レベルの病院に勤務する医師

概要：

清原県人民医院で、許順先生を含む中国医科大学附属第一医院胸外科の医師が現地の患者を診察した。診療後、胸部外科手術を行い、現地医師の実技指導を行った。

## (3) 湖南省腹腔鏡医療支援活動

実施日：2023 年 12 月 3 日(日)

場所：龍山県人民医院（湖南省湘西トゥチャ族ミャオ族自治州）

実施責任者：

李永国 中南大学湘雅二医院教授（第 1 期生）

参加者：100 名

県レベルの病院に勤務する外科医師

概要：

龍山県人民医院で、李永国先生を含む中南大学湘雅二医院肝胆膵外科の医師が講義、現地患者診察、カンファレンス、手術指導を行い、現地医師の実技指導を行った。

## 5) 笹川同学会支部学術交流会

### (1) 西南地区学術交流会

概要：「医学教育と医療改革」をテーマとした学術講演会及び情報交換会

開催日：2023 年 8 月 19 日(土)

会場：尊義国貿大酒店（貴州省）

実施責任者：

李 松 昆明医科大学学長（第 8 期生）

参加者：31 名

貴州省、雲南省、重慶市、四川省の笹川同学会会員

講演者：3 名

羊惠君 成都電子科技大学医学院教授（第 2 期生）

「新時代人体解剖学の新たな道」

姚春艷 陸軍軍医大学西南医院教授（第 33 期生）

「PRP の臨床応用」

李 松 昆明医科大学学長（第 8 期生）

「新時代における新しい医科学のチャンスと挑戦」

### (2) 西北地区学術交流会

概要：「COVID-19 の後遺症」をテーマとした学術講演会及び情報交換会

開催日：2023 年 9 月 9 日(土)

会場：烏魯木齊市君邦天山酒店（新疆ウイグル自治区）

実施責任者：

李南方 新疆ウイグル自治区人民医院高血压センター長、新疆高血压研究所所長（第 7 期生・第 40 期生<共同研究コース>）

参加者：30 名

陝西省、新疆ウイグル自治区、陝西省、山西省の笹川同学会会員

講演者：4 名

張 軍 西安交通大学医学院第二附属医院教授（第 11 期生）

「アメリカの COVID-19 感染状況について」

汪迎春 新疆ウイグル自治区人民医院高血压センター主任医師

「睡眠障害」

張徳蓮 新疆ウイグル自治区人民医院高血压センター主任医師

「二次性高血压症について」

李国棟 西安交通大学外国語学院教授（第 16 期生）

「COVID-19 からの啓発」

### (3) 東北地区学術交流会

概要：「医療人文科学（私の成長法）」をテーマとした学術講演会及び情報交換会

開催日：2023年9月16日(土)

会場：延吉白山ビル（吉林省）

実施責任者：

許 順 中国医科大学第一臨床学院教授  
(第15期生・第41期生<共同研究コース>)

参加者：45名

遼寧省、黒龍江省、吉林省の笹川同学会会員

講演者：4名

康熙雄 首都医科大学検験科教授（第20期生）  
「日中交流と自分の個人健康の道—健康と文化」

許 順 中国医科大学第一臨床学院教授  
(第15期生・第41期生<共同研究コース>)

「私の成長の道—学生から医者・医と愛の道を進む」

孟繁波 吉林大学中日聯誼医院心臓内科教授  
(第25期生)

「私の成長の道」

金京春 延辺大学附属医院リウマチ免疫学科教授（第40期生<共同研究コース>）

「私の成長の道」

### (4) 華北・華中地区学術交流会【専門家派遣支援】

概要：「DRG 医療制度改革」をテーマとした学術講演会及び情報交換会

開催日：2023年10月21日(土)

会場：シャングリラホテル曲阜（山東省）

実施責任者：

孟召偉 天津医科大学総医院核医学科教授  
(第30期生・第40期生<共同研究コース>)

参加者：56名

天津市、山東省、河北省、河南省、安徽省の笹川同学会会員 他

講演者：5名

福田夏樹 在中国日本国大使館一等書記官  
「日本のDPC制度」

蘆曼曼 安徽医科大学衛生管理学院准教授

「DRG改革により分級診療推進の思考」

孟召偉 天津医科大学総医院核医学科教授  
(第30期生・第40期生<共同研究コース>)

「DRG及び核医学における臨床実践」

魏利民 河北省人民医院教授（第30期生）

「医師でもあり、清算師でもある——河北省におけるDIP経験の共有」

李 莉 青島和睦家医院教授（第30期生）

「日中国際遠隔医療経験について」

### (5) 華東・湖南地区学術交流会

概要：「高齢化社会と医療・養老の融合」をテーマとした学術講演会及び情報交換会

開催日：2023年10月28日(土)

会場：シャングリラホテル南昌（江蘇省）

実施責任者：

孫 偉 江蘇省中医院腎内科教授（第18期生）

殷 猛 上海交通大学医学院附属上海児童医学センター心胸外科教授（第27期生）

参加者：79名

上海市、江蘇省、浙江省の笹川同学会会員

講演者：

向慶偉 湖北省中医院老年病科副教授

「中医学における老年医学と特色ある健康養生」

蘇 海 南昌大学第二附属医院心血管病研究所副所長、教授（第1期生）

「高齢者施設における高血圧高齢患者への対応」

蔣伏松 上海交通大学医学院附属第六人民医院教授（第43期生<共同研究コース>）

「血糖降下薬の選択——精密？ブラインドボックス？」

### (6) 華南地区学術交流会

概要：「COVID-19の後遺症」をテーマとした学術講演会及び情報交換会

開催日：2023年11月26日(日)

会場：亜龍湾海景国際度假酒店（海南省三亚市）

実施責任者：

王甲東 中山大学教授（第1期生）  
丘勇超 広州中医薬大学第一附属医院泌尿器  
外科教授（第5期生）

李永国 中南大学湘雅二医院教授（第1期生）  
参加者：75名

広東省、湖南省、海南省の笹川同学会会員

講演者：

許 順 中国医科大学第一附属医院教授  
（第15期生）

「コロナ渦における胸外科のチャンスとチ  
ャレンジ」

李永国 中南大学湘雅二医院教授（第1期生）

「COVID-19の後遺症について」

羅林傑 深圳市人民医院心血管内科教授  
（第13期生）

「COVID-19罹患後動悸治療の体験談」

王 鳴 広州市CDC教授（第13期生）

「COVID-19は終わっていない、インフルエ  
ンザとのダブル感染に気を付けよう」

備 考：日本財団の尾形武寿理事長、吉倉和宏  
常務理事、福田英夫公益事業部長らが  
現地で出席した。

#### (7) 日本支部学術交流会【専門家派遣支援】

概 要：「在日笹川生たちの基礎・看護・医療  
研究への貢献」に係る学術講演会及び  
情報交換会、総会

開催日：2024年3月10日(日)

形 式：ハイブリッド形式

会 場：TKP品川カンファレンスセンター

実施責任者：

趙松吉 福島県立医科大学ふくしま国際医療  
科学センター先端臨床研究センター  
教授（第19期生）

参加者：35名

祝学華中国駐日本国大使館科学技術部公使参  
事官（祝辞）、朱小博一中国駐日本国大使館  
科学技術部一等書記官（祝辞）、安達勇日中  
医学協会副会長/理事（祝辞）、下村健寿福島  
県立医科大学副理事（講演）、WEB出席/趙群

笹川同学会理事長、李忠金笹川同学会秘書長、  
日本在住の笹川同学会会員 他

講演者：

孔徳川 熊本大学大学院医学教育部ヒトレト  
ロウイルス学共同研究センター感染  
免疫学分野・博士課程学生  
（43期生<学位取得コース>）

「新興感染症は人類に迫っている」

蔡偉華 PRAヘルスサイエンスメディカルディ  
レクター（第18期生）

「世界の医薬品の安全対策～その由来、現状  
と課題」

呉秀賢 兵庫医科大学泌尿器科講師（第19期生）

「前立腺がん診断・治療の進歩」

張平平 富山県立大学看護学部教授（第18期生）

「東洋医学の知恵を活かした看護ケアの創出」

下村健寿 福島県立医科大学副理事/病態制御  
薬理医学講座主任教授

「日本の糖尿病診断・治療の現状と展望」

#### 6) 笹川同学会会員から院士が新たに1名誕生

笹川同学会会員2,382名の中から新たに院士  
（中国の最高学術称号）が1名誕生し、合計5名  
となった。

中国科学院院士（3名）：

魏于全 第8期生（医学）2003年当選

段樹民 第3期生（医学）2007年当選

王松靈 第8期生（歯学）2019年当選

中国工程院院士（2名）：

張 学 第11期生（医学）2019年当選

張 強 第6期生（薬学）2023年当選

#### 7) 笹川同学会と日中医学協会の二者会談

実施日：2023年9月29日(金)

場 所：ザ・キャピトルホテル東急

出席者：趙 群 笹川同学会理事長

許 順 笹川同学会副理事長

李忠金 笹川同学会秘書長

小川秀興 日中医学協会会長

岡田光子 日中医学協会事務局長

概要：

日本留学中の研究者の状況報告と第45期研究者の応募状況の報告と意見交換を行った。

## 8) 同学会会計監査の実施

### (1) 2022年度会計監査

実施日：2023年4月18日(火)

形式：ZOOMによるオンライン監査

監査人：岡田光子 日中医学協会事務局長

概要：

書面による事前監査—2022年4月～2023年1月における確認/質問/意見等事項を踏まえ、オンライン（ZOOM）により画面共有し、事前に送付した「笹川同学会事業の2023年度会計監査\_2023年2～3月における確認/質問/意見等事項」について回答を得て確認した。

監査結果：

2022年度笹川同学会事業の年度会計は、概ね違反事項はなかったが、要改善事項の確実な履行が必要である。

## 2. 医療の国際化に係わる事業

### 1) 日本式医療の拠点化に向けた事業性調査（継続）

#### (1) 生活習慣病（高血圧・糖尿病）の予防と治療に関する日本式医療の検討

中国の公益法人である北京華通国康公益基金会との事業提携により、日本で「糖尿病」に係る研修を検討中である（p.23参照）。

## 3. 専門家派遣事業

### 1) APECフォーラムへの講演者派遣

6月28日～29日に雲南省昆明市で開催された「APEC感染症対策・緊急対応能力構築フォーラム」に講演者を派遣した。

講演者：尾身 茂 業務執行理事、公益財団法人結核予防会理事長

「重大な影響のある感染症に対する日本の管理・対応の経験」

### 2) 日中笹川医学奨学金制度35周年記念式典への参加者派遣

7月28日に北京市で開催された「日中笹川医学奨学金制度35周年記念式典」に日本から146名が出席した。

### 3) 笹川同学会事業への専門家の派遣

(p.18, 20, 21参照)

## 4. 医療関連訪日団等招請事業

### 1) 医療関連訪日団・訪日者の招請

#### (1) 笹川同学会訪日団

目的：日中笹川医学奨学金制度第42期・43期<学位取得コース>研究者研究報告会出席、医療機関視察等

期間：2024年4月11日(火)～15日(土)

訪日者：趙 群 理事長ら3名

#### (2) 笹川同学会訪日団

目的：日中笹川医学奨学金制度第42期・43期・44期<共同研究者コース>研究者集会出席、医療機関視察等

期間：2023年9月27日(水)～30日(土)

訪日者：趙 群 理事長ら3名

#### (3) 徳陽市人民医院派遣医師

目的：学会参加

期間：2023年10月12日(木)～18日(水)

訪日者：蔣 帥 医務部主任ら3名

#### (4) 中国国家衛生健康委員会人材交流服務センター訪日団

目的：日本の医療人材育成について学ぶ

期間：2023年10月18日(水)～21日(土)

訪日者：張学高 センター主任ら6名

#### (5) 日中消化器内視鏡臨床診断治療・病理合同研修プロジェクト第8期研修生

目的：日本の先進技術の習得と消化器内視鏡

医と病理医の緊密な連携について学ぶ  
期 間：2024年1月31日(水)～2月29日(木)  
訪日者：6病院計12名（名簿後掲）

#### (6) 中国国家衛生健康委員会国際交流センター訪日団

目 的：日中消化器内視鏡臨床診断治療・病理  
合同研修プロジェクト第8期研修生研  
修修了報告会・修了式出席、日中医学  
協会との二者会談出席等

期 間：2024年2月27日(火)～3月2日(土)  
訪日者：王 健 センター主任ら3名

#### 2) 中国人医療関係者の訪日研修支援

##### (1) 科学技術振興機構（JST）「国際青少年サイエ ンス交流事業」（さくらサイエンスプログラム） による招請事業

第4回公募に応募を予定していたが、コロナ  
禍前の水準を上回る応募と予算事情により第4  
回公募が中止となったため、2023年度は応募を  
見送った。

#### 5. 北京華通国康公益基金会との事業提携

北京華通国康公益基金会（北京基金会）から  
事業提携の申出があり、第269回常任理事会  
（2023年2月24日開催）において協議の結果、  
提携について前向きに検討を進めていくことと  
なった。

北京基金会より、医療人材の育成、学術会議開  
催、医療機関視察等の共同実施について打診があ  
り、協議の結果、パイロットスタディとして「糖  
尿病」をテーマに①オンラインシンポジウム、②  
研究討論会、③日本の医療機関での研修事業を、  
2024年度に全部または一部行うことで合意した。  
日本式医療の中国展開として位置付けたい。

#### 6. 会員訪中団派遣事業

査証取得の煩雑さから、今年度は企画を中止  
した。

#### 7. 中国訪日団の日中医学協会表敬訪問

##### 1) 中国国家衛生健康委員会人材交流センター訪日団

訪問日：2023年10月19日(木) 14:30～16:30

訪問者：張学高 センター主任

汪本奎 命題二室主任

楊召龍 医療情報部副主任

陸建成 トレーニング一室主任

禱莉娜 高度人材弁公室主任

盧 青 国際合作弁公室主任

朱小博 中国大使館科学技術部一等書記官

応対者：小川秀興 会長（順天堂理事長）

岡田光子 事務局長

場 所：順天堂大学

備 考：中国国家衛生健康委員会人材交流セン  
ターの、日本の大学病院における研修  
医の研修プログラム・管理体制・評価  
方法について学びたいとの要望を受け、  
西崎祐史順天堂大学臨床研修センター  
本部初期研修医担当・医学教育研究室  
先任准教授が講演を行った。

##### 2) 中国国家衛生健康委員会訪日団

訪問日：2023年11月14日(火) 11:00～12:00

訪問者：曹雪涛 副主任（副大臣）

段 勇 人事司副司長

邢若齊 医政司副司長

何焯華 国際合作司副司長

邵 夢 国際合作司亜太処処長

王 波 弁公庁副処長

秦衛東 中国大使館科学技術部参事官

朱小博 中国大使館科学技術部一等書記官

李忠金 通訳（笹川同学会秘書長）

応対者：小川秀興 会長（順天堂理事長）

跡見 裕 理事長

岡田光子 事務局長

金 粉花 医療協力事業担当

場 所：順天堂大学

備 考：曹雪涛副主任の、①高齢者介護の取り  
組みについて知りたい、②日中笹川医  
学奨学金制度研究者と面会したいとの

要望を受け、佐藤典子順天堂東京江東高齢者医療センター看護部長が講演を行い、東京在住の笹川医学奨学生 10 名が同席した。

#### 8. 上海市口腔医学会民営口腔医療専門委員会の日本歯科医師会表敬訪問（日中医学協会アレンジ）

訪問日：2023 年 10 月 2 日(月)

訪問者：劉泓虎 上海市口腔医学会副会長  
徐維寧 民営口腔医療専門委員会主任  
劉 佳 民営口腔医療専門委員会副主任  
嵯国平 民営口腔医療専門委員会副主任  
葉消暑 民営口腔医療専門委員会顧問  
吳惠麗 民営口腔医療専門委員会秘書  
王 丹 通訳

応対者：高橋英登 日本歯科医師会会長  
(日中医学協会副会長)  
末瀬一彦 日本歯科医師会常務理事  
(日中医学協会評議員)

場 所：日本歯科医師会

#### 9. 日本歯科医師会創立百二十周年記念式典、日本歯科医師会・日本歯科医師連盟役員就任披露パーティーへの出席

開催日：9 月 14 日(木)

会 場：ホテルニューオータニ「芙蓉の間」

出席者：跡見 裕 理事長

#### 10. 中華人民共和国成立 74 周年・日中平和友好条約締結 45 周年レセプション（中国大使館主催）への出席

開催日：9 月 28 日(木)

会 場：ホテルニューオータニ「鶴の間」

出席者：跡見 裕 理事長  
安達 勇 理事/副会長  
岡田光子 事務局長

## エ 広報事業

### 1. 機関誌『日中医学』の発行

機関誌『日中医学』第 38 巻（デジタル版）を以下の通り発行した。冊子体（印刷物）希望者には郵送した。

第 1 号（2023 年 5 月発行）

特集：日中における在宅医療・看護の現状と課題

第 2 号（2023 年 8 月発行）

特集：日中における薬学領域からみた感染症の現状と展望

第 3 号（2023 年 11 月発行）

特集：日中における緩和医療の現状と課題

第 4 号（2024 年 2 月発行）

特集：日中における心不全治療の現状

※第 4 号の特集テーマは当初「日中における COVID-19 感染症の現状と各国の社会文化に適した公衆衛生対策」であったが、国の政策に触れる内容となるため、中国側から執筆の了承が得られず、広報委員会で協議の結果、掲載時期を延長し、心不全治療に関するテーマに変更した。

### 2. 日中間の医学・医療交流に関する情報発信の強化

ホームページの随時更新、メールマガジン『日中医学協会 News』の月 2 回配信等を行い、情報発信の強化を図った。

### 3. Asian Pacific Journal of Dentistry への協力

Sponsoring Organization として協力した。

### 4. 『日中医学』誌の今後の在り方検討

機関誌『日中医学』の今後の在り方について、広報委員会で検討を行った。（2024 年度継続検討課題）

## 委員会開催報告

### 1. 広報委員会

#### 1) 第1回委員会

日 時：2023年6月16日(金) 18:00～19:30

形 式：オンライン会議

出席者：委員7名、委任状出席3名、専門委員6名

議 案：

- ① 事業進行状況報告
- ② 『日中医学』第39巻(2024年度発行)特集  
テーマの選定
- ③ 『日中医学』誌の今後の在り方について

#### 2) 第2回委員会

日 時：2023年11月24日(金) 18:00～19:30

形 式：ハイブリッド会議

出席者：委員7名、委任状出席2名、専門委員5名

議 案：

- ① 事業進行状況報告
- ② 『日中医学』第39巻(2024年度発行)広告  
掲載依頼について
- ③ 広報事業 2023年度予算進捗状況及び決算見  
込みについて
- ④ 『日中医学』誌の今後の在り方について

#### 3) 第3回委員会

日 時：2024年2月9日(金) 18:00～19:30

形 式：オンライン会議

出席者：委員8名、委任状出席2名、専門委員5名

議 案：

- ① 事業進行状況報告
- ② 広報事業 2024年度予算案(理事会議案)につ  
いて
- ③ 『日中医学』誌の今後の在り方について

### 2. 日中医療交流(内視鏡等)委員会

#### 1) 第1回委員会

日 時：2023年11月6日(月) 18:00～19:00

形 式：リアル形式

出席者：委員5名、委任状出席2名、専門委員1名

議 案：日中消化器内視鏡臨床診断・病理合同

研修プロジェクト第8期の研修先選定

### 3. 共同研究等選考委員会

#### 1) 第1回委員会

日 時：2023年11月13日(月) 18:00～18:30

形 式：ハイブリッド会議

出席者：委員9名、委任状出席1名、専門委員5名

議 案：日中消化器内視鏡臨床診断・病理合同

研修プロジェクト第8期の研修先選定

- ① 日中笹川医学奨学金制度第45期研究者(学  
位取得コース・ポストドクターコース)選考  
結果承認
- ② 日中笹川医学奨学金制度第45期研究者(共  
同研究コース)選考

# 総務報告

## I. 中国国家衛生健康委員会との協議

中国国家衛生健康委員会及びその関係部門と、日本医療の国際化と中国医療の発展に寄与する事業の設立を目指し、検討を行っている。

## II. 財務基盤の拡充

### A. 会員拡大

#### 1. 2023 年度会員数の推移

	当年度 期初	入退会	当年度 期末
名誉会員	8名	入会 0名 退会 0名	8名
個人会員	223名	入会35名 退会17名	241名
法人会員	59社	入会 0社 退会 2社	57社
特別会員	4社	入会 0社 退会 0社	4社

### B. 募金活動

#### 1. 一般寄付金・特別寄附金

寄附金は、当協会が実施した研究助成事業、学術会議開催、医療協力事業等に充当した。

##### 1) 一般寄附金

- a. 個人 1件 計 100,000 円
- b. 法人 1件 計 1,000,000 円
- c. 2023 年末寄附金

依頼対象：個人会員、協会役員・委員会委員

募金口数：1口1万円，1口以上

募集期間：2023年11月21日(火)

～2024年1月31日(水)

寄附総額：1,640,000 円

##### 2) 特別寄附金

- a. 法人 1件 計 11,018,360 円  
指定用途：第8期日中消化器内視鏡臨床診断治療  
・病理合同研修プロジェクト

### C. 日本財団に対する助成金申請

日本財団から2024年度助成金申請に対する審査結果通知（2024年2月28日付）を受理した。

- ① 日中笹川医学協力プロジェクト 147,170,000 円  
日中笹川医学奨学金制度（79,759,000 円）  
笹川同学会事業（67,411,000 円）
- ② 基盤整備 26,500,000 円

①+② 計 173,670,000 円

## III. 協会運営に係わる事項

### A. 役員等の改選

#### 1) 任期満了に伴う理事、副会長、顧問の改選

理事の任期満了に伴い、公益第22回評議員会（6月6日開催）に於いて選任し、評議員会終了後に同日開催された公益第46回理事会（臨時）に於いて、代表理事（会長、理事長）、業務執行理事を選定した。また、副会長、顧問の任期満了に伴い、公益第45回理事会（5月22日開催）に於いて顧問を、公益第47回理事会（決議省略，8月7日決議）に於いて副会長を選任した。

#### 2) 評議員の増員

公益第22回評議員会（6月6日開催）に於いて評議員を1名増員した。

#### 3) 評議員の辞任に伴う補欠選任

尾松素樹評議員（日本歯科医師会前常務理事）、木澤晃代評議員（日本看護協会前常任理事）の辞任に伴い、公益23回評議員会（決議省略）に於いて補欠選任し、末瀬一彦氏（日本歯科医師会常務理事）が選任された。任期は、前任者の残任期間である2025年度定時評議員会の終結の時までである。

## B. 委員会委員の改選

広報委員会、共同研究等選考委員会、日中医学（日中医学協会－日本財団）協力委員会、日中医療交流推進委員会の委員全員の任期満了に伴い、公益第45回理事会（5月22日、WEB開催）に於いて、日中医療交流推進委員会を日中医療交流（内視鏡等）委員会に組織改編し、日中医療交流（学術等）委員会を新設すると共に、委員を選任した（委員名簿後掲）。

## C. 役員逝去

石館光三評議員が2月6日に、武藤徹一郎元評議員・理事が2月16日に、小川彰元評議員が3月3日に逝去した。

## D. 内閣府への「税金控除に係る証明書」交付申請

内閣総理大臣交付の、当協会が租税特別措置法施行令に規定する要件を満たしていることを証明する「税額控除に係る証明書」（5年間有効）の期限が2023年10月16日までであったため、10月4日に内閣府に交付の申請を行い、11月6日に交付された。

## E. DX/デジタルトランスフォーメーションへの対応

電子帳簿保存法の改正による国税関係書類の電子データでの保存の義務化に伴い、当協会は現在のところその対象ではないが、DX/デジタルトランスフォーメーションの推進や世の中の動向を考慮し、いつでも施行できるよう、公益第48回理事会（12月13日開催）に於いて、事務処理規程（①電子取引データ訂正及び削除の防止に関する事務処理規程、②スキャナによる電子化保存規程）を制定した。

また、情報通信手段の多様化に伴い、業務上での情報共有化/情報漏洩防止/個人情報保護の観点から、更には内部統制（ガバナンス）の観点やマ

ナーの観点から、通信手段利用のルール化を継続実施し、テレワーク等、DX/デジタルトランスフォーメーションへの対応を検討・実施した。

日中笹川医学奨学金制度<学位取得コース>：第 42 期研究者

2024. 3. 31 現在

氏名	所属機関	受け入れ機関	指導責任者
	研究テーマ		
趙景敏	吉林大学中日聯誼医院・主治医師	福島県立医科大学大学院医学研究科 放射線医学	伊藤 浩 教授
	脳神経画像を用いた虚血性脳血管障害の治療効果・予後評価の研究		
焦丹丹	河南科技大学第一附属医院・主管護師	筑波大学大学院人間総合科学研究科 生命システム医学専攻	安梅 勅江 教授
	国際発達ケア：エンパワメント科学研究		
張碧航	自治医科大学大学院医学研究科・博士課程学生	自治医科大学大学院医学研究科 形成外科学	吉村 浩太郎 教授
	幹細胞培養上清成分を用いた再生医療の開発		
徐詩婷	遼寧省腫瘤医院大東医院・医師	順天堂大学大学院医学研究科 呼吸器内科学	高橋 和久 教授
	肺癌免疫治療における効果予測バイオマーカーの探索		
劉 霄	陸軍軍医大学西南医院・医師	慶應義塾大学大学院医学研究科 眼科学	根岸 一乃 教授
	東アジア人における ABCA4 関連網膜症の臨床的・分子遺伝学的調査		
孟華川	中日友好医院・日本事業担当	国際医療福祉大学大学院医療福祉学研究科 医療福祉経営学分野	島崎 謙治 教授 桐生 茂 医学研究科 放射線医学 主任教授
	ICT を活用した遠隔医療の導入効果及び推進方策		
趙正男 (資格取消)	中国人民解放軍連勤保障部隊 薬品儀器監督検験総站・工程師	COVID-19 の影響により 2021 年に大学院受験、不 合格により研究者資格取消	
李敏 (辞退)	中国人民解放軍連勤保障部隊第 960 医院 ・主治医師	兵庫医科大学放射線医学	山門 亨一郎 主任教授
	インターベンショナル・ラジオロジー		
和晋渝	重慶市疾病予防コントロールセンター ・主治医師	長崎大学大学院熱帯医学・グローバルヘル ス研究科グローバルヘルス専攻	Lina Madaniyazi 助教
	温度関連の死亡率に対する都市ヒートアイランドの影響		
翟 達	長崎大学大学院医歯薬学総合研究科 ・博士課程学生	長崎大学大学院医歯薬学総合研究科 幹細胞生物学	李 桃生 教授
	メカノストレスが癌細胞に与える影響と機序		

※取得年月が「—」の場合は学位未取得

日中笹川医学奨学金制度＜学位取得コース＞：第 43 期研究者

2024. 3. 31 現在

氏名	所属機関	受け入れ機関	指導責任者
	研究テーマ		
範 彬	貴州医科大学附属医院・講師	北海道大学大学院医学研究院 腫瘍病理学	田中 伸哉 教授
	基質荷電を用いたドパミン作動性神経細胞への新規分化法の確立		
趙 雪	上海交通大学医学院附属同仁医院・主治医師	千葉大学大学院医学研究院泌尿器科学	市川 智彦 教授
	アミノ酸トランスポーターを介した前立腺癌分子機構の解明（前立腺癌とアミノ酸トランスポーター）		
姚 利	千葉大学大学院看護学研究科・博士課程学生	千葉大学大学院看護学研究科看護学専攻	正木 治恵 教授
	在留中国人高齢者の老いへの準備教育プログラムの開発 —ビデオカンファレンスを活用して—		
張 茂苒	西南医科大学附属口腔医院・医師	東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科 生体補綴歯科学分野	若林 則幸 教授
	骨誘導因子 Runx2 mRNA と VEGF mRNA 医薬を用いた顎骨再生		
江 傑	東莞市人民医院・副主任医師	日本医科大学大学院医学研究科 解析人体病理学	清水 章 教授
	腎疾患の進展機序の解明とその制御		
王 晴	中国医科大学附属第四医院・主治医師	順天堂大学医学部 消化器外科講座上部消化管外科学	峯 真司 教授
	食道癌に対する基礎的臨床的研究		
張 瑛	寧波市医療センター李恵利医院・主治医師	横浜市立大学大学院医学研究科 消化器内科学	前田 慎 主任教授
	肝胆膵疾患・炎症性腸疾患における超音波を主体とした画像診断と治療		
葉 盛	南京紅十字血液センター・副主任医師	奈良県立医科大学大学院医学研究科 循環器システム医科学	中川 修 招聘教授
	ADAMTS13 による VON WILLEBRAND 因子制御破綻もたらす疾患の病態解析		
王 喻	京都大学大学院医学研究科・博士課程学生	京都大学大学院医学研究科附属 がん免疫総合研究センター	本庶 佑 センター長 京都大学高等研 究院特別教授
	PD-1 阻害による免疫賦活化異常疾患の研究		
孔 徳川	上海市疾病予防コントロールセンター・主治医師	熊本大学大学院医学教育部 ヒトレトロウイルス学共同研究センター 感染免疫学分野	上野 貴将 教授
	新型コロナウイルスの複製を制御する宿主因子の同定と機能解析		

※取得年月が「—」の場合は学位未取得

日中笹川医学奨学金制度＜学位取得コース＞：第 44 期研究者

2024. 3. 31 現在

氏名	所属機関	受け入れ機関	指導責任者
	研究テーマ		
李 君鵬	吉林省人民医院・主治医師	東北大学大学院医学系研究科 消化器外科学分野	亀井 尚 教授
	胃癌、食道胃接合部癌における癌微小免疫環境の解析と至適治療の確立		
黄 璐嬌	四川省医学科学院・四川省人民医院・主管技師	筑波大学医学医療系国際発達ケア： エンバワメント科学研究室	安梅 勅江 教授
	高齢栄養リスクの指数と高齢入院者の入院時間、入院費用との関係		
楊 勇	懷化市第一人民医院・主治医師	千葉大学社会精神保健教育研究センター	橋本 謙二 副センター長・ 教授
	脳疾患の病因解明と新規治療法の開発		
蔣 夢恬	東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科 ・博士課程学生	東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科 生体補綴歯科学分野	若林 則幸 教授
	暗条件下での血清及び唾液中の二酸化チタンの殺菌効果に及ぼす3種類のイオン性抗菌剤の影響に関する研究		
陳 曹傑	慶應義塾大学大学院医学研究科・博士課程学生	慶應義塾大学医学部形成外科学	貴志 和生 教授
	創傷治癒とオートファジーの関係		
趙 宏波	中国医学科学院肿瘤医院深圳医院・副主任医師	東海大学医学部外科学系消化器外科学	小柳 和夫 教授
	食道癌術後縫合不全に対する ICG 蛍光イメージング法の有用性の検討		
周 英	金沢大学大学院人間社会環境研究科 ・博士課程学生	金沢大学大学院人間社会環境研究科	堤 敦朗 教授
	日本における精神科医療通訳が受ける心理的影響に関する研究：質的研究		
劉 天驕	成都市妇女儿童センター医院・幹事	京都大学大学院医学研究科 分子遺伝学分野	篠原 隆司 教授
	α-Klotho を要因とする老化過程における精子幹細胞の微小環境制御		
馬 快	大阪大学大学院医学系研究科・博士課程学生	大阪大学大学院医学系研究科腎臓内科学 国立成育医療研究センター研究所 RI 管理室/移植免疫研究室	猪阪 善隆 教授  李 小康 室長
	腎移植における腎臓線維化発生機序の解明と新規治療法の開発に関する研究		
徐 勇	長崎大学大学院医歯薬学総合研究科・博士課程学生	長崎大学原爆後障害医療研究所 生物学研究分野	李 桃生 教授
	ニカラベンによる間葉系幹細胞の放射線損傷の軽減		
李 佩霖	長崎大学大学院医歯薬学総合研究科・博士課程学生	長崎大学大学院医歯薬学総合研究科 移植・消化器外科学	江口 晋 教授
	小分子誘導肝前駆細胞 (CLiP) からの 3D 胆管形成		

※取得年月が「—」の場合は学位未取得

日中笹川医学奨学金制度<学位取得コース>：第 45 期研究者

2024. 3. 31 現在

氏名	所属機関	受け入れ機関	指導責任者
	研究テーマ		
袁野	遵義医科大学附属医院・研修医	筑波大学医学医療系神経内科学	齊木 臣二 教授
	A study based on functional magnetic resonance imaging to investigate the relationship between abnormal functional connectivity and long-term functional prognosis and cognitive function in PD patients		
阿布力米提穆婭莎	中国医学科学院肿瘤医院深圳医院・主治医師	筑波大学医学医療系放射線腫瘍学	櫻井 英幸 教授
	Proton beam therapy for children: Artificial intelligence and radiomic predict brain damage in children and AYAs treated with proton beam therapy		
李博倫	自治医科大学・博士課程学生	自治医科大学大学院医学研究科形成外科学	吉村 浩太郎 教授
	培養上清を用いた慢性潰瘍治療の研究		
張含煙	西安培華学院・日本語教師	杏林大学大学院国際協力研究科	宮首 弘子 教授
	日中医療通訳者の役割意識及び通訳効果との関連性		
孔令帥	山西省儿童医院・主治医師	北里大学大学院医療系研究科耳鼻咽喉科学	山下 拓 教授
	Investigation of therapeutic targets for sensorineural hearing loss using animal model		
王棟憲	京都大学・博士課程学生	京都大学大学院医学研究科附属脳機能総合研究センター	花川 隆 センター長・ 教授
	Quantitative MRI at the Ultra-High Field		
馮照祖	西安交通大学医学部・修士課程在学	大阪大学大学院医学系研究科病態病理学	森井 英一 教授
	Analysis of tumor heterogeneity in pathological specimen		
李英豪	佛山市中医院・医師	奈良県立医科大学大学院医学系研究科運動器再建医学	田中 康仁 教授
	Muller-Weiss Disease: The Descriptive Factors of Failure Midfoot Arthrodesis		
李琬晴	北京中医药大学東方医院・研究実習生	九州大学生体防御医学研究所	佐田 亜衣子 教授
	皮膚炎症性疾患における幹細胞制御機構の解明		
劉夢潔	長崎大学原爆後障害医療研究所・博士課程学生	長崎大学大学院医歯薬学総合研究科	高村 昇 教授
	External and Internal Exposure Dose Estimation and Visual Analysis at Restricted areas around the Fukushima Daiichi Nuclear Power Plant		

日中笹川医学奨学金制度＜共同研究コース＞：第42期研究者

2024.3.31現在

氏名	共同研究機関（中国）	共同研究機関（日本）	共同研究者
	研究テーマ		
劉 岩 (資格取消)	中国人民解放军总医院第五医学センター消化内科 ・副主任医師	自治医科大学内科学	山本 博徳 主任教授
	Safe and reliable endoscopic submucosal dissection. Improvement of lesion detection rate using linked-color imaging		
毛 愛紅	甘肅省医学科学研究院医学分子生物学 ・副研究員	量子科学技術研究開発機構 放射線医学研究所 放射線影響研究部	王 冰 グループリーダー
	Effects of Radiation on the Mouse Brain		
包 立道 (辞退)	内蒙古医科大学附属医院薬剤部・主任薬師	東京大学医学部附属病院 肝胆膵外科、人工臓器移植外科	長谷川 潔 教授
	Mechanism of ring RNA in liver fibrosis and early stage of hepatocellular carcinoma		
孫 皎	吉林大学看護学院基礎護理教研室・教授	東京大学大学院医学系研究科 高齢者在宅長期ケア看護学	山本 則子 教授
	The current situation of long-term Care needs and the Construction of Evaluation Indexes for the elderly institutions in Jilin Province: based on Japan's long-term care insurance system		
張 思佳	空軍軍医大学口腔医学院口腔種植科・主治医師	東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科 インプラント・口腔再生医学	丸川 恵理子 教授
	The study of GDF11 on extraction socket-mesenchymal stem cell osteogenic differentiation from T2DM rabbits and its relation mechanism		
鄭 旭	中国科学技術大学附属第一医院（安徽省立医院） 風湿免疫科・助理研究員	慶應義塾大学医学部 リウマチ・膠原病内科学	金子 祐子 教授
	The effect and mechanism of macrophage pyroptosis mediated by AIM2/Caspase-1/GSDMD pathway in lupus nephritis		
葉 挺 (資格取消)	復旦大学附属腫瘍医院胸外科 ・副主任医師	慶應義塾大学医学部呼吸器外科学	浅村 尚生 教授
	Study of prognostic predictors for radiologic T1a&T1b subsolid and solid non-small cell lung cancer		
謝 橋生	中日友好医院放射線腫瘍科・主治医師	国立がん研究センター東病院放射線治療科	秋元 哲夫 科長
	Analysis of clinical outcomes and prognostic factors of definitive chemoradiotherapy for the patients with esophageal squamous cell carcinoma		
李 赫 (辞退)	中国人民解放军北部战区总医院 呼吸内科・副主任医師	国立がん研究センター先端医療開発センター 免疫療法開発分野	植村 靖史 ユニット長 (柏)
	Development of cancer immunotherapy using immune cell derived from induced pluripotent stem cells		
陸 宏偉 (辞退)	西安交通大学第二附属医院普通外科 ・主任医師	国立国際医療研究センター国際診療部	唐子 堯 副部長
	Clinical study of intraoperative ultrasound in diagnosing microvascular invasion (MVI) of hepatocellular carcinoma		
侯 劍剛 (資格取消)	復旦大学附属華山医院泌尿外科・副主任医師	国立成育医療研究センター免疫アレルギー ・感染研究部移植免疫研究室	李 小康 室長
	Induction of regulatory DC by 5-ALA/SFC and its mechanism of induction of transplantation tolerance		
王 欣欣	首都医科大学附属北京佑安医院臨床病理センター ・主任医師	金沢大学医薬保健研究域医学系 人体病理学教室第2 病理学教室	原田 憲一 教授
	Clinicopathological research of hepatobiliary diseases		

祁 興順	中国人民解放军北部战区总医院消化内科 ・副主任醫師	金沢大学 環日本海域環境研究センター	唐 寧 教授
	Immunotherapy for hepatocellular carcinoma		3 か月
熊 焰	北京大学第一医院病理科・副主任醫師	山梨大学大学院総合研究部医学域 人体病理学	近藤 哲夫 教授
	The value and application of P53 detection of tumor tissue in predicting postoperative recurrence in patients of with stage I lung adenocarcinoma		
王 尉	中国人民解放军南部战区总医院泌尿外科 ・副主任醫師	京都大学大学院医学研究科泌尿器科学	小林 恭 教授
	Tumor promoting link between cancer metabolism and tumor microenvironment in bladder cancer		
張 星一 (資格取消)	国家薬品监督管理局薬品審査センター 化学薬品二部・副主任薬師	京都大学大学院薬学研究科 薬品動態制御学分野	山下 富義 教授
	Development of novel evaluation method for bioequivalence studies based on machine learning techniques		
朱 偉傑	中国人民解放军連勤保障部隊第 960 医院神経外科 ・主任醫師	大阪公立大学医学部脳神経外科学	後藤 剛夫 教授
	Endoscopic surgery for skull base tumor		
翟 蘊	ハルビン医科大学附属第一医院神経内科 ・助理研究員	岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 脳神経内科学	山下 徹 准教授
	A promising impact of telmisartan on cognitive function of APP23 mice with cerebral hypoperfusion		
張 偉 (資格取消)	内モンゴル医科大学附属医院骨科・副主任醫師	岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 整形外科	尾崎 敏文 教授
	Synergistic Effects of Transplanted Mouse Neural Stem/Progenitor Cells and Collagen Binding Domain-HGF Promote Functional Repair of Injured Spinal Cord		
盧 加琪 (辞退)	国家薬品监督管理局薬品審査センター 生物製品薬学部・助理研究員	熊本大学国際先端医学研究機構 皮膚再生・老化研究室	佐田 亜衣子 特任准教授
	Defining molecular markers and regulatory factors of skin stem cells: for assessment and quality control of stem cell products.		

日中笹川医学奨学金制度＜共同研究コース＞：第 43 期研究者

2024. 3. 31 現在

氏名	共同研究機関（中国）	共同研究機関（日本）	共同研究者
	研究テーマ		
劉 英	川北医学院口腔医学系・主任医師	東北大学大学院歯学研究科・歯学部 歯学イノベーションリエゾンセンター 国際連携推進部門	洪 光 部門長、 教授
	Enhancement of Surface Bioactivity on nano hydroxyapatite Polyetheretherketone (nHA/PEEK) via Graphene Modification		
閻 笑梅 (辞退)	中国疾病予防コントロールセンター 伝染病予防コントロール所 伝染病診断室・研究員	北里大学獣医学部 人獣共通感染症学研究室	胡 東良 教授
	Studies on the molecular structure and biological activities of staphylococcal enterotoxins		
肖 雲彬 (資格取消)	湖南省儿童医院心血管内科・副主任医師	日本医療科学大学 小児科学	先崎 秀明 特任教授
	Pathophysiology and molecular biology of the idiopathic pulmonary arterial hypertension		
羅 瑞	南京市第一医院核医学科・主治医師	量子科学技術研究開発機構 量子医科学研究所 先進核医学基盤研究部	張 明栄 部長
	Visualization of microcirculatory disorders in coronary artery using a new radioprobe for translocator protein (18 kDa)		
田 暁紅	中国医科大学組織工学教研室・副教授	帝京大学医学部解剖学	竹田 扇 主任教授
	Study on the mechanism of stem cell-derived exosomes in the treatment of demyelinating diseases		
劉 麗栄 (資格取消)	貴州医科大学附属医院臨床検査センター ・教授	東京大学大学院医学系研究科 器官病態内科学講座	南学 正臣 副研究科長、 副医学部長、 教授
	Mechanism of epigenetic regulation of kidney fibrosis and diabetic nephropathy		
于 海涛	蘭州大学第一医院検査科・副主任検査技師	東京大学大学院 医学系研究科 アレルギー・リウマチ学	藤尾 圭志 教授
	Elucidating the immunogenetic mechanism of lupus and identification of predictive biomarkers in autoimmune disease patients		
劉 珉	上海市東方医院（同济大学附属東方医院）神 経外科・主治医師/講師	順天堂大学大学院医学研究科 生化学第一講座	横溝 岳彦 教授
	Protective roles of lipid mediators		
侯 嘉	寧夏医科大学総医院呼吸与危重症医科学 ・主任医師	順天堂大学大学院医学研究科 呼吸器内科学	高橋 和久 主任教授
	1. The in vitro analysis of lung fibroblast-mediated lung fibrosis mechanisms 2. Practical clinical study of highly sensitive measurement of circulating tumor cells by TelomeScan for cancer personalized medicine 3. Optimization of Treatment Regimen against Refractory Mycobacteroides abscessus		
金 博	北京大学第一医院検査科・助理研究員	順天堂大学大学院医学研究科 臨床検査医学	田部 陽子 教授
	NGS analysis for SARS-CoV-2 gene mutations		
盛 慧明 (辞退)	上海市同仁医院/ 上海交通大学医学院附属同仁医院 検査科・主任技師	慶應義塾大学医学部 リウマチ・膠原病内科学	鈴木 勝也 准教授
	B cell abnormality in IgG4-related disease		

李小平	四川省医学科学院・四川省人民医院 心血管内科・研究員/副主任醫師	東邦大学医学部循環器内科学	池田 隆徳 主任教授
	Cardiac Electrophysiological Characteristics in CACNA1B Gene Mutation That Causes Atrioventricular Node Reentrant Tachycardia		
王芸明 (資格取消)	貴州医科大学附属医院心理科・教授	東京理科大学基礎工学部生物工学科	清水 公德 教授
	Microbiome analysis of natural environment and animal intestinal tract by metagenome and classical microbiological approaches		
胡磊	中国科学技术大学附属第一医院(安徽省立医院)胃腸外科・主治醫師	静岡県立静岡がんセンター胃外科	寺島 雅典 副院長
	The mechanisms of biglycan(BGN) in promoting peritoneal metastasis of gastric cancer via NF-kB/G9a pathway		
逢曉玲	中国医科大学附属第四医院急診科 ・副主任醫師、副教授	滋賀医科大学学生化学・分子生物学講座 分子病態生化学部門	扇田 久和 部門長、 教授
	Novel therapeutic role for dipeptidyl peptidase III in the treatment of diabetic nephropathy and cardiomyopathy		
張宇曦	中国医科大学附属第一医院泌尿外科 ・副教授	京都大学大学院医学研究科泌尿器科学	小林 恭 教授
	Mechanism of noncoding RNA in prostate cancer		
蒋伏松	上海市第六人民医院東院内分泌代謝科 ・副主任醫師	神戸大学大学院医学研究科 糖尿病・内分泌内科学	小川 涉 教授
	Mathematical analysis of continuous glucose monitoring data in diabetic subjects with various pathological backgrounds		
申阿東 (辞退)	首都医科大学附属北京兒童医院 呼吸疾病研究室・教授	川崎医科大学小児科学	大石 智洋 准教授
	Joint research on diagnosis and treatment of Mycoplasma pneumoniae infection and drug resistance surveillance in Chinese and Japanese children		
張治国	中国中医科学院中医基礎理論研究所 病証研究センター・研究員	長崎大学大学院医歯薬学総合研究科 歯学系硬組織疾患基盤研究センター 骨・軟骨基盤創薬研究室	小守 壽文 センター長、 主任教授
	Regulative effect of icariin on glucocorticoid-induced osteoporosis in Fkbp5 knockout mice		
李萌	中国食品薬品検定研究院生物製品検定所 モノクローン抗体室・副研究員	福岡工業大学工学部生命環境化学科	呉 行正 教授
	Laser Induced Breakdown Particle Counting in Protein Therapeutics		

日中笹川医学奨学金制度＜共同研究コース＞：第44期研究者

2024.3.31現在

氏名	共同研究機関（中国）	共同研究機関（日本）	共同研究者
	研究テーマ		
呉 媛 (資格取消)	中国疾病予防コントロールセンター 感染病予防コントロール所 院内感染コントロール室・研究員	酪農学園大学食品衛生学	白井 優 准教授
	The molecular features of Clostridioides difficile from economic animals in China and Japan		
李 其勇	四川省医学科学院・四川省人民医院心内科 ・主任医師	札幌ハートセンター 札幌心臓血管クリニック	藤田 勉 理事長
	The clinical applications & results of OCT/IVUS in the treatment of complex left main lesions		
鄭 雅嫻	成都市第三人民医院薬学部・主管薬師	東北大学脳科学センター薬理学	福永 浩司 名誉教授
	Carrier-mediated Delivery of Fatty Acid-binding Protein ligands for Improving BBB Penetration and Therapy of Neurodegenerative Diseases		
朱 瑞芳 (資格取消)	山西医科大学第一医院編審部・副編審	千葉大学大学院看護学研究院 高度実践看護学	眞嶋 朋子 教授
	Function mechanism and experiment study of dietary constituents in relieving pain of patient with terminal cancer based on network pharmacology		
詹 曄斐	中国科学院大学寧波華美医院重症監護室 ・副主任医師	千葉大学大学院医学研究院 救急集中治療医学	中田 孝明 教授
	Study on prevention and control measures to reduce nosocomial infection in intensive care units		
孫 長博	中国医科大学附属第一医院胸部外科 ・主治医師	東京大学大学院医学系研究科 呼吸器外科学	中島 淳 教授
	Association between tumor growth rate and transcriptional signatures of proliferation and immune status in non-small cell lung cancer		
儲 開建	上海東方肝胆外科医院胆道一科・主任医師	東京大学医学部附属病院 肝胆膵外科、人工臓器移植外科	長谷川 潔 教授
	Application of ICG fluorescence navigation in laparoscopic hepatobiliary surgery		
陳 仲中	上海交通大学附属兒童医院泌尿器外科 ・副研究員	東京大学大学院新領域創成科学研究科 クリニカルシークエンス分野	松田 浩一 教授
	Genetic exploring of hypospadias and other related genetic disorders		
王 昊	西安交通大学第二附属医院皮膚科・主任 医師	順天堂大学大学院医学研究科皮膚科	池田 志孝 教授
	Hair loss (Alopecia's clinical research)		
魏 永宝	福建省立医院泌尿器外科・副主任医師	順天堂大学大学院医学研究科 泌尿器外科学	堀江 重郎 主任教授
	Significance of neoadjuvant therapy combined with prostatectomy in locally advanced prostate cancer		
朱 熠	四川省腫瘤医院超音波医学センター ・副主任医師	国立がんセンター中央病院 婦人腫瘍科	石川 光也 科長
	Construction and Application of innovative diagnosis and treatment evaluation system for ovarian cancer		
冷 雪峰	四川省腫瘤医院胸外科センター ・副研究員/主治医師	国立がんセンター中央病院 食道外科	大幸 宏幸 科長
	Research on Establishing and Optimizing Individualized Treatment Strategies for Esophageal Cancer Based on Integrated Database		

陳立健	湖南省兒童醫院外科一科・副主任醫師	国立成育医療研究センター 臓器移植センター	笠原 群生 センター長
	Surgical technique and perioperative management of donors and recipients in pediatric liver transplantation		
潘 敏	広州市婦女兒童医療センター 産前診断センター・副主任醫師	国立成育医療研究センター 周産期・母性診療センター	左合 治彦 センター長
	Prenatal diagnosis of fetal anomalies and disease, and manages treatment		
廖 銳	重慶医科大学附属第一医院肝胆外科 ・副主任醫師	国立国際医療研究センター病院外科	國土 典宏 理事長、 教授
	Comparative study of laparoscopic anatomical liver resection guided by indocyanine green fluorescence imaging and intraoperative ultrasound		
韓世傑 (資格取消)	山東第一医科大学附属省立醫院骨科 ・副主任醫師	浜松医科大学整形外科学	松山 幸弘 教授
	A biomechanical study of axial neck pain in modified open door laminoplasty(avoiding C3 and C7)		
方 衡	黒龍江中薬大学 GAP センター ・助理研究員	名古屋市立大学大学院薬学研究科 病態生化学	服部 光治 教授
	Investigation of function of genes related to neuropsychiatric disorders		
張愛英	首都医科大学附属北京佑安醫院 北京市中西医結合感染病研究所・研究員	三重大学大学院医学系研究科 消化管・小児外科	間山 裕二 教授
	Establishment of new therapeutic markers in multidisciplinary treatment of gastrointestinal cancer		
陳麗麗	福建省立醫院看護部・副教授	京都大学大学院医学研究科 在宅医療・認知症学	木下 彩栄 教授
	Study on lifestyle-related interventions to prevent cognitive impairment, dementia and Alzheimer disease		
尹元琴	中国医科大学附属第一医院腫瘍研究所生物 治療研究室・教授	大阪国際がんセンター研究所	谷口 直之 所長
	Mechanism of CD151 regulating integrin $\alpha 3 \beta 1$ glycosylation in the invasion and metastasis of breast cancer		
李 莉	山西医科大学第一医院皮膚科・副主任看護師	日本赤十字豊田看護大学成人看護学	カルデナス 暁東 教授
	Correlation between the frequency and degree of recurrence of psoriasis in China and Japan based on diet and nutritional status: take Shanxi, China and Osaka, Japan as examples		
王文婕	復旦大学附属兒科醫院臨床免疫科・主治醫師	広島大学大学院医系科学研究科 小児科学	岡田 賢 教授
	Explore the mechanism of JAK-STAT signal pathway in the development of primary immunodeficiency disease induced by STAT1 mutations		
李国紅	済南市センター醫院神経内科・副主任醫師	九州大学大学院医学研究院 神経内科学	磯部 紀子 教授
	Identification of sex chromosome contribution in the susceptibility of Japanese multiple sclerosis		
仝 珊	海南省人民醫院 海南医学院附属海南醫院 老年医学センター・副主任醫師	大分大学医学部循環器内科 ・臨床検査診断学	高橋 尚彦 教授
	Explore the Crosstalk Between Adipose Tissue and the Cardiovascular System		

日中笹川医学奨学金制度＜共同研究コース＞：第45期研究者

2024.3.31現在

氏名	共同研究機関（中国）	共同研究機関（日本）	共同研究者
	研究テーマ		
李 飛澤	四川大学原子核科学技術研究所 副研究員	福島県立医科大学ふくしま国際医療科学セ ンター 先端臨床研究センター	趙 松吉 教授
	211At radiolabeling chemistry and pharmacodynamics for cancer-targeted alpha particle therapy		
李 昊	西安交通大学第一附属医院重症医学科 主任醫師	日本医科大学大学院医学研究科 救急医学分野	横堀 將司 教授
	The Protective Effect of Targeted Temperature Management at 33° C Versus 35° C After Out-of-Hospital Cardiac Arrest on post-resuscitation intestinal injury: a Randomized Clinical Trial		
朱 凱	復旦大学附属中山医院肝腫瘍外科 副主任醫師	東京大学大学院医学系研究科 臓器病態外科学	長谷川 潔 教授
	Differences and associations between incidence, mutations, treatment modalities, and prognostic information of colorectal cancer liver metastases in patients of different ages in China and Japan		
蔣 培都	電子科技大学附属医院・四川省人民医院 薬学部（薬物臨床実験センター）・教授	東京大学大学院医学系研究科 生化学・分子生物学	水島 昇 教授
	Studies on the molecular mechanisms of autophagosome-lysosome fusion and its role in polycystic kidney disease		
姚 春艷	中国人民解放軍陸軍軍医大学第一附属医院輸血科 副教授、副主任醫師	東京大学理学系研究科化学科	合田 圭介 教授
	Storage damage mechanisms of blood cell		
王 慧涵	中国医科大学附属盛京医院血液内科 教授、主任醫師	東京大学医科学研究所 革新的診断技術応用基盤社会連携研究部門	安井 寛 特任准教授
	An artificial intelligence model for myeloma immune cell therapy sensitivity based on immunomics		
王 珊	首都医科大学附属北京儿童医院皮膚科 副主任醫師	順天堂大学国際教養学部	François NIYONSABA 学部長補佐・ 教授
	Effect of antimicrobial peptides on skin microbiome in atopic dermatitis models		
李 鑫	中国医科大学附属第四医院腎内科 講師	順天堂大学大学院医学研究科腎臓内科学	鈴木 祐介 教授
	"Autoantibody conversion+annormal glycosylation" determines the pathogenicity in IgAN		
劉 碧天	中国医科大学附属盛京医院泌尿外科 准教授・副主任醫師・副研究員	慶應義塾大学医学部微生物学・免疫学教室	本田 賢也 教授
	Microbial intervention in the treatment of advanced bladder cancer		
孟 召偉	天津医科大学総医院核医学科 主任醫師・教授	長崎大学原爆後障害医療研究所 放射線災害医療学研究分野	光武 範吏 教授
	Molecular mechanisms how cancer-associated fibroblasts accelerate thyroid cancer progression		

日中笹川医学奨学金制度<ポストドクターコース>：第45期研究者

2024.3.31現在

氏名	共同研究機関（中国）	共同研究機関（日本）	指導責任者
	研究テーマ		
焦 丹丹	河南科技大学第一附属医院・主管看護師	筑波大学大学院人間総合科学研究科 国際発達ケア：エンパワメント科学研究室	安梅 勅江 教授
	多世代コミュニティ・エンパワメントに向けたコホート研究		
張 碧航	自治医科大学・博士課程学生	自治医科大学大学院医学研究科 形成外科学	吉村 浩太郎 教授
	幹細胞培養上清成分を用いた再生医療の開発：糖尿病マウスの創傷治癒に対する幹細胞濃縮培養上清の効果		
姚 利	千葉大学大学院看護学研究院・特任助教	千葉大学大学院看護学研究院 高齢社会実践看護学	正木 治恵 教授
	在留中国人高齢者の老いへの準備教育アプリケーションの開発		
張 飛	安徽医科大学第一附属医院・副主任医師	国立がん研究センター東病院消化管内科	設楽 紘平 科長
	Data analysis of gastric cancer-related clinical studies		
寇 温	蘭州大学第一医院・主管薬剤師	城西国際大学薬学研究科 城西国際大学イノベーションベース	堀江 俊治 教授  杉山 雄一 特別荣誉教授
	Quantitative prediction of transporter-enzymatic drug-drug interactions In vitro: application of physiological drug kinetics (PBPK) model		
賀 渝森	中国医学科学院北京協和医院・医師	東京工業大学生命理工学研究科	丸山 厚 教授
	Development of Intelligent Extended-release Drug Delivery System for Analgesics		
高 波	南京鼓楼医院・主治医師	新潟大学腎研究センター腎分子病態学	河内 裕 教授
	Elucidation of the pathogenetic mechanism of nephrotic syndrome		
周 英	金沢大学人間社会環境研究科・博士課程学生	金沢大学医薬保健研究域保健学系	田中 浩二 教授
	日本における精神科医療通訳の実態と心理的体験		
王 婷梅	华中科技大学同济医学院附属同济医院 主治医師	大阪公立大学大学院医学研究科 色素異常症治療開発共同研究部門	片山 一朗 特任教授
	Mechanism study and therapeutic development of dyschromatosis associated with SASH1 mutations		
汪 沙	首都医科大学附属北京婦産医院・助理研究員	鳥取大学	原田 省 副学長
	Pathogenesis of endometriosis/adenomyosis		

日中消化器内視鏡臨床診断治療・病理合同研修プロジェクト第8期研修生

氏名	所属機関	受け入れ機関	指導責任者
劉冠伊	北京大学第一医院	公益財団法人がん研究会有明病院	斎藤 彰一 部長
	内視鏡センター・主治医師	下部消化管内科	
張繼新	北京大学第一医院	公益財団法人がん研究会有明病院	竹内 賢吾 センター長
	病理科・副主任医師	臨床病理センター	
李栄雪	首都医科大学附属北京友誼医院	順天堂大学医学部附属順天堂医院	永原 章仁 教授
	消化分センター・主治医師	消化器内科	
徐 瑞	首都医科大学附属北京友誼医院	順天堂大学医学部附属順天堂医院	八尾 隆史 教授
	病理科・主治医師	人体病理病態学	
孫俊涛	山東大学第二医院	慶應義塾大学病院	矢作 直久 教授
	消化器内科・主治医師	腫瘍センター	
王海涛	山東大学第二医院	慶應義塾大学病院	金井 弥栄 教授
	病理科・主治医師	病理学	
馮 燕	新疆ウイグル自治区人民医院	東京大学医学部附属病院	中井 陽介 准教授
	消化器内科・副主任医師	光学医療診療部	
崔 梅	新疆ウイグル自治区人民医院	東京大学医学部附属病院	牛久 哲男 教授
	病理科・主治医師	人体病理学	
丁希偉	南京大学医学院附属鼓楼医院	国立がん研究センター東病院	矢野 友規 科長
	消化器内科・副主任医師	消化管内視鏡科	
李 琳	南京大学医学院附属鼓楼医院	国立がん研究センター東病院	石井源一郎 科長
	病理科・主治医師	病理臨床検査科	
蔣蔚蔚	華中科技大学同済医学院附属協和医院	静岡県立静岡がんセンター	小野 裕之 部長・病院長
	消化器内科・副主任医師	内視鏡科	
楊 明	華中科技大学同済医学院附属協和医院	静岡県立静岡がんセンター	杉野 隆 部長
	病理科・主治医師	病理診断科	

## 日中医学協会役員・委員会委員名簿（2024年3月31日現在、五十音順）

### 会長（代表理事）

小川 秀興 学校法人順天堂理事長

### 理事長（代表理事）

跡見 裕 学校法人跡見学園理事長

### 副会長

安達 勇 静岡県立静岡がんセンター参与  
住友 雅人 日本歯科医学会会長  
高橋 英登 公益社団法人日本歯科医師会会長  
松本 吉郎 公益社団法人日本医師会会長  
山本 信夫 公益社団法人日本薬剤師会会長

### 評議員

一戸 達也 東京歯科大学学長  
稲垣 暢也 公益財団法人田附興風会医学研究所北野病院理事長  
今村 英仁 公益社団法人日本医師会常任理事  
大友 克之 朝日大学学長  
緒方 剛 茨城県潮来保健所長  
緒方 晴彦 国際医療福祉大学臨床医学研究センター教授  
小林 百代 公益社団法人日本薬剤師会理事  
末瀬 一彦 公益社団法人日本歯科医師会常務理事  
杉山 清 星薬科大学学長補佐  
高木 俊明 テルモ株式会社代表取締役会長  
高橋 和久 順天堂大学医学部附属順天堂医院院長・教授  
高松 研 東邦大学学長  
田平 武 順天堂大学大学院客員教授  
寺本 明 湘南医療大学副学長  
根本 則道 日本大学名誉教授  
松本 謙一 サクラグローバルホールディング株式会社代表取締役会長  
山口 建 静岡県立静岡がんセンター名誉総長  
山田 陽城 一般財団法人北里環境科学センター理事長

### 業務執行理事

新井 一 順天堂大学学長  
尾身 茂 公益財団法人結核予防会理事長  
春日 雅人 公益財団法人朝日生命成人病研究所所長  
日比 紀文 北里大学北里研究所病院炎症性腸疾患先進治療センター特別顧問

### 理事

安達 勇 静岡県立静岡がんセンター参与  
角田 徹 公益社団法人日本医師会副会長  
加藤 照和 株式会社ツムラ代表取締役社長 CEO

國土 典宏	国立研究開発法人国立国際医療研究センター理事長
高折 晃史	京都大学医学部附属病院院長
手代木 功	塩野義製薬株式会社代表取締役会長兼社長 CEO
永田 良一	株式会社新日本科学代表取締役会長兼社長 CEO
林崎 良英	株式会社ダナフォーム代表取締役
眞鍋 淳	第一三共株式会社代表取締役会長兼 CEO
宮島 俊彦	日本製薬団体連合会理事長
山下 俊一	福島県立医科大学理事長特別補佐・副学長

## 監 事

金井 正義	公認会計士
三宅 養三	名古屋大学名誉教授

## 顧 問

趙 群	笹川医学奨学金進修生同学会理事長
前田 佳子	公益社団法人日本女医会会長

## 広報委員会

委員長 緒方 剛	評議員、茨城県潮来保健所長
委員 袁 博	城西大学薬学部薬品作用学研究室教授
志賀 剛	東京慈恵会医科大学臨床薬理学教授
関根 秀志	東京歯科大学クラウンブリッジ補綴学教授
喬 炎	長野県看護大学人間基礎科学講座（基礎医学・疾病学）教授
内藤 俊夫	順天堂大学医学部総合診療科学講座教授
野澤 宏彰	東京大学医学部腫瘍外科准教授
八田早恵子	名古屋学芸大学看護学部看護学科准教授
樋野 興夫	順天堂大学名誉教授、新渡戸稲造記念センター長
李 小康	国立成育医療研究センター移植免疫研究室長
専門委員 飯塚 陽子	東京大学医学部附属病院国際検診センター長
上塚 芳郎	一般財団法人松本財団顧問
新谷 誠康	東京歯科大学小児歯科学主任教授
須並 英二	杏林大学外科学（消化器・一般外科）教授
範 江林	評議員、山梨大学大学院医学工学総合研究部分子病理学教授
樋口まち子	前国立看護大学国際看護学教授
山田 陽城	評議員、一般財団法人北里環境科学センター理事長

## 日中医学（日中医学協会—日本財団）協力委員会

委員長 林崎 良英	理事、株式会社ダナフォーム代表取締役
委員 川口 陽子	日本歯科医学会副会長、東京医科歯科大学名誉教授
稲垣 暢也	評議員、公益財団法人田附興風会医学研究所北野病院理事長
國土 典宏	理事、国立研究開発法人国立国際医療研究センター理事長
専門委員 荒木 孝二	東京医科歯科大学名誉教授
影山 幾男	日本歯科大学新潟生命歯学部解剖学教授

## 共同研究等選考委員会

委員長	高松 研	評議員、東邦大学学長
委員	大友 克之	評議員、朝日大学学長
	高折 晃史	理事、京都大学医学部附属病院院長
	高橋 和久	評議員、順天堂大学医学部附属順天堂医院院長・教授
	堤 治	山王病院名誉院長
	原 英夫	福岡国際医療福祉大学学長
	樋口まち子	前国立看護大学国際看護学教授
	安井 正人	慶應義塾大学医学部薬理学教授
	山本康次郎	群馬大学医学部附属病院薬剤部長・教授
	山田 陽城	評議員、一般財団法人北里環境科学センター理事長
専門委員	荒木 孝二	東京医科歯科大学名誉教授
	影山 幾男	日本歯科大学新潟生命歯学部解剖学教授
	金井Pak 雅子	関東学院大学客員研究員
	杉山 清	評議員、星薬科大学学長補佐
	田平 武	評議員、順天堂大学大学院客員教授
	星合 昊	近畿大学名誉教授
	安原 真人	帝京大学薬学部特任教授

## 日中医療交流（内視鏡等）委員会

委員長	日比 紀文	業務執行理事、北里大学北里研究所病院炎症性腸疾患先端治療センター特別顧問
委員	五十嵐良典	東邦大学医療センター大森病院消化器内科特任教授
	小野 裕之	静岡県立静岡がんセンター院長、内視鏡科部長
	草野 央	北里大学医学部消化器内科学主任教授
	小嶋 基寛	国立がん研究センター先端医療開発センター臨床腫瘍病理分野ユニット長
	斎藤 彰一	公益財団法人がん研究会有明病院下部消化管内科部長
	八尾 隆史	順天堂大学大学院医学研究科人体病理病態学主任教授
専門委員	五十嵐正広	公益財団法人がん研究会有明病院下部消化管内科顧問
	田邊 聡	北里大学医学部客員教授

## 日中医療交流（学術等）委員会

委員長	春日 雅人	業務執行理事、公益財団法人朝日生命成人病研究所所長
委員	大友 克之	評議員、朝日大学学長
	高橋 和久	評議員、順天堂大学医学部附属順天堂医院院長・教授
	永田 良一	理事、株式会社新日本科学代表取締役会長兼社長 CEO

2023年度事業報告附属明細書  
公益財団法人日中医学協会  
TEL 03-5829-9123  
FAX 03-3866-9080  
発行日 2024年5月28日  
発行人 跡見 裕  
〒101-0032 東京都千代田区岩本町 1-4-3  
住 泉 K M ビ ル 6 階